。 宮貫は右から黒田侯、三日午後七時半より東京今回高松宮殿下には御客を總裁に収き英國大使が

海軍外務兩當局

凹訓案を慎重審議

發電までに相當時日

回を降

タルデュ全権が英國側に囘答 政治協定以 一萬噸迄讓步 上の効果

り感情節事、終年こ前後至と思当する事を財献したものである而して イタリーの ち勢要求スの諏歩を迫つたに難しタルデュ佛首相は一般政治協定論を出した上之が不可能ならばイタリーの域十七日右數字を日頭を以つて通知した、十六日チェカースの英佛會見にてマクドテルド首相がフランとして 別にこう 1 137 として新要求順數を六十二萬順まで讓歩することに決定し、多ルギュ全職は 何はフランスに執っては政治的協定以上の効果あるは勿論で 央米の噸數に影響 可勢要求撤回を條件

タドナルド首相の招請に依り海軍ン米全権はタルデュ氏と會見後マーステムソ

なき意見の交換を行ふ確定で

同に関し隔

英佛全權會見

術の首相官邸に赴いた ナルド氏と協議のためタウニン

海相官邸の

會議中止

専門家を従へ午前十一時過マク

はフランスの要求を容れるため英 巡洋艦三萬五千順増の三十七 佛の新要求を容認せば 有量の機分變化を見ると共に當然しる複彩となるべく意想されてゐる替になるは勿論であるが、英の保一米の順數も變更あるべく問題は頗 我海軍重要會議

職逐艦を五萬順増の二十萬順

濱口首相も参加して 要會職は中止された 佛主席全權

院主産全職は本日もダウニング報 前相官邸にマクドナルド首相を誘 首相官邸にマクドナルド首相を誘 を記録を開けるより、大学のエング報 英米全権を訪問

ピエトリトの側条権は午前十一時 ロンドン酸パリーへ向つた 佛兩全權歸國

『上澤特電十八日登』 竹下男大は十七日上海丸で漕廻した十九日 大吉丸で漢ロへ向ひ長江方面戦撃 後青島郷田大道へ赴き夫より南戦 竹下大將近く來連 り實行の筈である。

東鐵電信權問題

愈よ交渉を開始

政治から經濟、經濟から文化運

大觀小觀

(進型)外花卉野

| 30 切手二十銭物送りの方に 草類 20 切手二十銭物送りの方に 草類 20 三一 三二

露支委員の顧觸決定

十分間會談した
・ 大分間會談した

に在り石友三郎は中央耶に されてゐたが、今度は西北政と完 されてゐたが、今度は西北政と完 を北進中の師祝同章は急遽南下、 を北進中の師祝同章は急遽南下、 を北進中の師祝同章は急遽南下、 顧軍急遽徐州へ

露支國境防備充實

【奉天特電十八日發】十六日難率

題は協定の餘地はあると

ンチャあり、智勇総舌の士に事か 変謝に相當、進んだエンテリゲ

の存在を必要とする。

だが文化運動には、一般國民中

滿鐵新採用

社員銓衡

東鐵の館 觸的社員 淘汰主張 局長の辣腕

解雇し、その代りに兵後のコムニ ・東支縄道管理局長は需支 新野の ・東支縄道管理局長は需支 新野の ストを採用せんとの積極生職を に限られたものであつた。所が しあるがメリニコフ、 三千に達するので容易ではあるまで、一大いで、エムシャノフ氏らは多少の気法に能めるや 交通状態が支那船に依るよりも、かりでなく、雷時支那沿岸内河の

満級新年度満州陽係惠門學校以上 で学業者採用に就いては末村人事 の学業者採用に就いては末村人事 つゝあるが既に哈蘭資日露線館駅 で、上海同文書院の二校は採用決

誰とかに温在する。

も、上海とか天

そこに支那革命建設の映陷はな

無効逐金薬(

て外務省より襲電することになっ で設定はには間音の時で変異であるので設置透には同相當の時で変異であるのと見られるが重部で表出を変が最高首脳部だったが満洲の特殊事態に鑑み率天及としては軍令部及び海軍省に於てを合地の市政無帽處に移管をしめとしては軍令部及び海軍省に於てを合地の市政無帽處に移管をしめとしては軍令部及び海軍省に於てを合地の市政無帽處に移管をしめとしては軍令部及び海軍者に於て、たが満洲の特殊事態に鑑み率天及の軍事を登録を受け、たが満洲の特殊事態に鑑み率天及の軍事を登録を受け、たが満洲の特殊事態に振み率天及の軍事を登録を表現したが満済を関する。

ことになったので比理東北政務委ない哈爾賓の二ヶ所は依然存置するたが満別の特殊事態に鑑み率天及

行と東北官民各耕に被分的に贈當の金融整理公債二千萬元は各大観

近く日支の

交涉開始

等支票戦となり、その結果一八五 大年英清給の其他の天津権が出出 大年英清給の其他の天津権が出出 来上った。この條約中通商事項に 東上った。この條約中通商事項に れが外國の支那に於ける航行職優

3

航行権の由來

東日十八日發電」若槻全機の間 る筈である

にかけ員後に閣議の決定を続けた上、海戦、外務院4ので、外務は外務で、各別に統践する回臘に就いては軍部は野ける回臘に就いては軍部は

管掌

東北外交事務

遼寧金融公債

强制募集

図に開放したのである。この関放がは自ら内地水路航行規程及び中、北浦州における異龍江、松本学・北浦州における異龍江、松本学・大河航行間を開放したのである。この見がませる。 関税に魅する制限と共に、質が 外國船に顧る方を安全とされた紹

結果である事が明らかである。 が標は、外層勢力の利用を便とした では、外層勢力の利用を便とした。 がである事が明らかである。

上流航行機及び上海、蘇州、杭州 と流航行機及び上海、蘇州、杭州

我が日本が航行権を得たのは一

ンスの宣

京における新入社会教育のため上 のよあるから此等の決定を持ち東 のよるから此等の決定を持ち東 今回東京府下代々木初華六〇六番は一角神像副總裁代議士松岡洋石氏は の途につくだらうと 二十二日出戦のうらる丸にて東上京すること」なるが同概長は多分 松岡代議士卜居

東北省の軍民分治 萬主席の辭任を機會に斷行か 谷省主席候補の顔觸

張學銘氏送別午餐會

省の軍民分治を實行し別に省政府主席を任命して萬氏は遺跡副司令として残ることになりはしないか後代選定職の関係上急速に覚現するかは頗る疑問であつて或は先づ職てより問題になつてるた東北各人代表を表していると 政府主席の候補者として吉林は劉哲氏、黒龍江は輝尚清氏、黙河は邢士康氏が有力観されてゐると歌られてゐる、儲之が實現すれば黒龍江省のみなず吉林黙河兩省も同時に軍民分治を實行すべく省

奉天派はい 山西派掩護に傾 于學忠軍は深州より西進開始 **半地方に地盤擴張**

石軍西北軍復歸の爲

満鐵獎學資金の 支給生七十一名

八名の女子も合格

赤鼻

本さして、男女の性激生活で男兒でも、女白を表表を性學の大家の新先生が多年の配置を関五十七緒、美子教育の世の世の世の大家の新先生が多年の配置を関五十七緒、美子教育の大家の新先生が多年の配置を関五十七緒、大阪市東城谷町五丁目一と、女白が大阪市東城谷町五丁目一と、女白が大阪市東城谷町五丁目一と、女白が大阪市東城谷町五丁目一と、女白が大阪市東城谷町五丁目一と、女白が大阪市東城谷町五丁目一と、女白が大阪市東城谷町五丁目一と、女白が大阪市東城谷町五丁目一と、女白が大阪市東城谷町五丁目一と、女白が大阪市東城谷町である。

●成女も人事を書ば有名な性學の本書は有名な性學の

北平陸大生大生 本本のでは、大学校教育教授学、概当 ・一百数十名の陸軍大学校教育教授学、概当 ・一百数十名の陸軍大学校教育教授学、概当 ・一百数十名の陸軍大学校教育教授学、概当 ・一百数十名の陸軍大学校教育教授学、概当 ・一百数十名の陸軍大学な教授としての歌史 ・一百数十名の陸軍大学としての歌史 ・一百数十名の陸軍大学生を記事し ・一百数十名の陸軍大学生を記事し ・一百数十名の陸軍大学生を記事し ・一百数十名の陸軍大学生を記事し

→ 姙娠自由自在 ● 神気病上をは 建文明 のでは 日本 日本 一・神気を見ずの情報を表する。

納入成績



文化の後尾へは楽蔵と知らればな にのみ遍在しては、緑病も政治も

性慢性感性治療のみ多き中に別府市中で人選せの変素のみ多き中に別府市中で、 人選せの変素のみ多き中に別府市中で、 大選ので、 大選の

手足離ひとならぬかっまとして、一日に一丁字のあるもの、絶無と

ショラシが 別 行 林東

お

旅恙な

梁に逆吊り

鹽積取り船頭に襲はれた

兩手を縛して

右の大祭を支那官邸に警告した。 が、不在中にて配倉を避けた 支那人船鼠某は密かに船を殴し、 一十時ごろ海渉総會に同氏を訪ねた島に寄継、陸場せんとしたところ に身を密せてゐるが、十八日午前島に寄継、陸場せんとしたところ に身を密せてゐるが、十八日午前

暗を働いて一路青島へ向った

丸はこの事件のため動かすことがと陳述した模様である、第七東弾

けふ彼岸の入り

徒を迎へて書入れ時とあつて忙しい、学識よりで應避れの佛機をとり出して南無

……【寫實はける西本層寺で】

善男善女の詣でに賑ふ

とい、午前十時ごろから善男善女の安心浄土を縁ふておよりする姿がが 「暑い寒いも彼岸まで」今十八日はお彼岸の入り、風は强いが彩陽空に

見え出したが、

…と手を合せる不信心者にも行環だ、

本願寺初め各寺も今日から七日間、護佛法要、信

から一日増しに聴くなるわけ

(日曜水)

福田龍吉が指揮の外

報

既保とは心外

総七東豫丸人見虧長は大連髪の服 職べに、端し 職べに、端し したのは曾社の命令による者 で私の一個の考へでは動かす事 が出來ません、第一に私が関係 してゐる以上は船員全部を買收 してゐる以上は船員全部を買收

総命してるた ののでは、 ののでは、

前中既に三十名、

えるだらうと會社の係員は大二前中既に三十名、午後はぐつと

日

人見船長の反跳べを大連響に依帰長人見郷三郎は目下同船が大連場

冷い骸となっ

漸く引揚げらる

井戸に生埋のふたり

满

が下に敬意を表されるため倒 櫻の國 を御訪問、わが監 部の御賀客として奉連徳備を朝の事が保はるや是き過では



わが國民の熱誠なる御出迎裡に を晴れの御入京 乗船フイオニア號は昨熙更振躍 六郎毘蠍に大野、専門駅校生教養はされてゐたが、御一行の御 に入穂、十八日は早朝から五、 野御斎ホームでは知事会銀光子と跡を印せられ萬歳聡智に臨港に臨港 は御弟クヌツド殿下、御佐兄ア庭軍少佐通常戦勢の皇太子殿下海軍少佐通常戦勢の皇太子殿下 **睾班節をうけさせられて同十時答慮され、かくて知事、市長の** 縣神奈川縣知事、有吉橫濱市長 ル氏等港務部のランチで港外にマーク代理公使ポール・シェー クセル殿下と共に牽迎の市民に ヌッド殿下、

を操げ、十時五十分臨時列軍に を操げ、十時五十分臨時列軍に

東京解には一木宮相その他多数

個に

学銃を詰め大密輸

大連入港中の第七東豫丸に疑い

大連署で船長取調べ

救助せぬ 官憲の不法 こ」にも支那

春光麗かな大空に描く

日本船に

三所有の理難階級正九(十九個) で日本人船員一名、朝鮮人五名と 共に乗込み去る二月廿七日山東角 方配に進夢に出たが本月三日、折 方配に進夢に出たが本月三日、折 け離戯したが元來石島は大連との 断機船を放棄して一先づ石島に向 断機船を放棄して一先づ石島に向 で設置し、事情を話し (船主陳守本(*心))が打瀬網を曳しかるに折よくも大孤山の陳興號 選に探してある間に船内に浸水を見て

市内見玉町一番地大須賀磯市は自 植らず排日思想の旺盛な地監なの間で頻りに改克貿易の股盛な所に

時この中を山縣儀式談長、デンマーク小園底を輸して整列、七 東京十八日發電』天皇、皇后 下に入江大夫を繼宮に御答訪が を下に入江大夫を繼宮に御答訪が を押しカルたが、株式部長官は を押しフレデリック版下に 大脳位敬化大級章、ク、ア殿版下に 大脳位敬化大級章、ク、ア殿版下に 大大のでリック版下に 大大ので、長太后。 勳章御贈進

で萬一を慮り降船主は一同を船内に腰まひ網かに支那官気に敷助方を依縁した、然るに官気は不没にもつち、外が、直ちに出帆せざれば慢っての外が、直ちに出帆せざれば慢っての外が、直ちに出帆せざれば慢っての外が、直ちに出帆せざれば慢っての外が、直ちに出帆せざれば慢っての外が、直ちに出帆せざれば慢って、険氏はそのま」食糧も積ま

質は直ちにこれを水上署に風出づ年ら十万と見ずった。 ら十八日早朝大連に入他、大須

回施行される数量の外に破する何の大状態にあり、これでは毎年一

お出迎へ申上げ、十一時五十分 下では一段の 下では一段の で明 を御際が破潰を表せられたで明 を御際が破潰を表せられたで明 を御際が破潰を表せられたで明 を御際が破潰を表せられえで明 を御際が破潰を表せられえで明 を御際が破潰を表せられえで明 を御際が破潰を表せられえで明 を御といれた(御名神会)

おいた。 おいたであるといふ、しかも同校にて一年年曜所した某順等の如きは大正十一年この方践に三名でごし、その他は解源であるといふ、しかも同校にて一次に進機のやむなきに至つてめる有様であるといふ、しかも同校にて一次に進場した某順等の如き減少の如き減少の如き減少の加き減少のであるといふ、しかも同校にて一次に進場した某順等の如き減少のからによりによりによりによりによりによりによりを表している。

教鞭を とり

に出るは酸1gからず、且つまた図 「電燃がかいる人道を無親した歴度」

肺患で斃れる 訓導が 身體檢查的 父兄 間に非難の聲 施行も無意味だと

と事情を知る一部父兄からは縦くるところとして危險この上もないの意味もなさず、多数の兄爺を振

非難されてゐる、右について滿缀常生院長金并傳士は蓋る一人性に表金并傳士は蓋る一人性に滿洲は呼吸器病患者が少した。一般的小學兒童の呼吸器病患者が多いやり、最初日本で學校器病について注意しだした。一般的小學兒童の呼吸器病患者が多いので關査したところ、

多く申込を断ってゐら有様である 89%に設比と年例 近口営

撫順炭礦で

毒瓦斯中毒 四名生命危篤

けふ貔子窩管内夾心子飛行場で

異彩!兩女

性の申込

大な遊覽飛行

危態、直に補緩階院に収容した 変人一名骸瓦斯の爲め中郡し生命 域にて瓦斯樂路作業中の邦人三名 がにて瓦斯樂路作業中の邦人三名

つた子供を

出で響解の大騒ぎ、飛行申込者はいのやら近僧の支那人連中が蝟駆してゐる、民政支援からは繁官総 男の子をタッタ小洋五元で買った 五元で賣飛ばす

- 機を実機飛行士操縦で見事最初の飛行は午前十時フォ いて質はふといふので十七日沙河のた子供であるから絶黙に渡れて数といひ結局兩人は緊急に大きない。

理事を 前十時より工事 でれたが、長尾砂野学、 ではれたが、長尾砂野学、 ではれたが、長尾砂野学、 でで変式け十八月午 の本変式は十八月午 の本変式は十八月午 の本変式は十八月午 の本変式は十八月午 の本変式は十八月午 の本変式は十八月午 試験ロ決定 一同元を表行を表 て様々としては 瀬旺盛で十八日午前九時下

網腸査する事となった。 海域總裁告渉(大戦等・小山校長 のか の式跡あって、

し尚求人需要が

浚

回づゝ(一回十分間)の豫定であれたる、飛行は午前。午後とも各十大る、飛行は午前。午後とも各十 が来だ夫婦の間に一名の子供もないところより即時その子を覧ひ受けること、なり、その見の代償として層國旅歌に小洋二十元の要求したのを小洋五元だけ渡し「來職したのを小洋五元だけ渡し「來職

込二十五日迄、詳細事務所に シニ十六日より、週間、申 三月二十六日より、週間、申

湘生高女團 けさ下開上

摩旅行戦は、大連出戦以来連日の 「下刷十八日翌電」山中、佐藤、 「下刷十八日翌電」山中、佐藤、 「下刷十八日翌電」山中、佐藤、

大連自動車公認組合設立に 反對せんとする吾大タクの

吾大連に於ける自動車界は今や混沌として一定の方針なく其去就に彷徨しつ、あり

その眞相の二であります。一縷の希望を託せんとし大同團結、當局の公認を得べく其出願をなせりと云ふ。是れ果せる哉、吾大タク以外の六十有餘の各業者は、窮餘の一策、組合の名目に依りて

のであります。何故なりや?断乎として反對の意志表示をせざる可からざる立場にあつたことを寔に遺憾とするも然して其代表者は、旣に吾等に對し同樣加盟を慫慂し來たつたのであります。私は

時代に反逆せり。動機に矛盾あり。構成上に不合理あり。

樣に其車輛數も一面不自然の激増を來たし、一面、亦民衆化せんとしつゝあるのであ當市に於ける現在の營業者は僅々一年間に於て約倍加せられてをります。こと程左心に缺如せる何かを必然伴ふことは冤れ得ざる所であります。次に員の自由を强制拘束するを第一の條件としてをります。故に共存共榮てう社界的公德以上の理由を發見し得るからであります。抑も組合なるものは其原則として、組合

あります。社界を組織する總ゆる細胞は皆此道程を踏襲し、其軌を一にしてゐるのでて自然の淘汰を待つより外に術はない、と云ふ今その試鍊されてゐる狀態にあるので競爭は最早到底避け得ざる趨勢でなければならない。互にその潑剌たる競爭場裡に於如斯私達は给も其過度期に遭遇して居るのであります。於茲、或意味を加味したる ます。

あります。 拓されないのであります。私達は斯うした一つの刺戟を味はい、 この難關を經なければ所詮向上改善の道は開

否往々にしてその醜狀を白日下に曝露する世の横暴なる組合並に公敵視さるゝに到らんやで、早晩徒らに今日の悔を反覆するのみに過ぎざる結果を招來するは明白の事實なりと斷ずるも敢て不可はないのであります。なりと斷ずるも敢て不可はないのであります。なりと斷ずるも敢て不可はないのであります。なりと斷ずるも敢て不可はないのであります。然るに何ぞや、砂上に樓閣を築かんとするに等しき組合を以て、各其營業組織と地然るに何ぞや、砂上に樓閣を築かんとするに等しき組合を以て、各其營業組織と地

ざりしことを尚且幸ひとするのが其終局でありませう。

ると共に、賢明なる市民諸君の力ある應援を只管切望に堪へないのであります。る手段、姑息なる方法に非ずやとの疑念をさへ多分に含有せるものあるを茲に附記すものが、一個の大タクを目標とし、其權能に依つて或種の牽制を加へんとする卑怯な、堂々の立場に立脚せるものなるを御諒解されしこと、思ひます。私は今囘の組合なる堂々の理由に因り私が今囘の組合に對する反對の主旨は、正に俯仰天地に耻ぢざる

あることを明言するに躊躇しないものであります。持論であります。それと共に吾大タクは現在及將來に於て時に順應すべく充分の用意 要するに、眞個意義深き組合の設立は今後に期待するの外はない。 是れ私の

反對の私見を公開し以て大方の批判に愬へる大第であります。妄言多謝市交通上の裨益と福利を增進することに鋭意熱中しつゝあることを披瀝し、茲に組合問題に没頭するの餘裕を持たないのであります。私は徹頭徹尾吾等の本領を發揮し都として其建設途上にて不斷の努力を傾倒せらるゝ尊敬すべき爲政者將た市民諸賢にせぬ。私達は大連都市の交通上に自らなる重大の責務と使命を痛感して居ります。答本として其建設途上にて不斷の努力を傾倒せらるゝ尊敬すべき爲政者將た市民諸賢にせぬ。私達は大連都市の交通上に自らなる重大の責務と使命を痛感して居ります。答称市交通の發達如何は、都市文明のバロメーターであり、其反映でなければなりま

會合 祉資

大連に入港して し高等係において

あるが、同船は十八日早朝 文那人駅後百名並びに支那 大股行為に関しては既報の 小股行為に関しては既報の 新利號けふ入港す

死に陷らしめたが、この事に對行を願いた、事資本粉は鹽取無行を願いた、事資本粉は鹽取無行を願いた、事資本粉は鹽取無

職をわり、職をならし、其の後職はめた物だとは思へませぬの先づ

つける様にせよと数へた物だと

、野蛮の間等はとても持ち を至します、からなつて居 を至します、からなつて居

と云ふ様な方には全くそぐはない

音

曲

漫

常磐津操太夫

香々の恋居は舞窯の所作等は全く なつて居ないが、何んとなく活気がある。それに背かへ男楽のおき に、なる程本物の役者楽をまれ ではあるが藤に調子はづれど云よ

の中の人々には此の言葉 一例をあげますれば、よく俳優。 医居ますが、どうも此れ する方法を習ってから模種の圖案を居ますが、どうも此れ する方法を習ってから模種の圖案

ですがに本物の役者線の世話を日 方の男衆が繋入芝居をいたします

まり節よりも際「一路二節」と云物がないからだと申されます。つ

ふことをよく

ろ、義太夫と變りはありませ

しても此の智服と云ふ

たして居るだけ、とても其の節ま

「おお!」

な油盤に照しだされて見えるのかすか年らも地陸の内部が、小

「ウム、こりやアメたり」

けた長太。

十日の雨夜湖和倉館に於て開催されるが、プログラムは左の如くで 彩館レコードでお馴染のものが多

ラノ陽屋航子護衛唱會は窓々十九 六、麥打の唄 ペニスの民籍のリリック・コロラチュラ・ソブ 蓋 エ、アイ、アイ、アイ スペイン民本社主能大選議教社員展樂部後接 エ、アイ、アイ スペイン民

り、中央に私の大机、それをめぐ 中央に私の大机、それをめぐ かいっぱを見詰めた筈。 地下に現れた部様は方三間ばか 地下に現れた部様は方三間ばか

三、けき死に

ベネジクト作

四、カ

オニショ部

作表が愛する君ショルダニ



(55)

でいる。 長本が手を伸ばすと、地路の側 獄田

部部

品產國良優

料理、和洋菓子を拵へる

イ脂

記

であるのだつた。 「穴脈か、それとも地下道か」 長太は、遠く上野の延明院事件 近くは下側の歌筆符生、それらを 地での側面に相違なされり 地ですり作ら耳を澄ませたが、ト でりていった足管が消えて 就いた部分にと到達した。 つてくるのが人間好奇の慣らはし、からなると恐ろしさを忘れて、一切を々危機に直配して見たくなってくるのが人間好奇の慣らはし、

目で健まれた地階は約一年

板羽目に離おしつけとるようだ一重、紫尖をおほつて、ピターはの手拭とりだし、覆値の上に ボヘ上るこたアなかった」 ボヘ上るこたアなかった」 ボペートのでは、あ、下は複数になって ある。こいつアおあつらへだ、天 が、大 と、想つたよりもはやく下の校はがかすかに鳴つたっ ったま」、砂蝦をそろくと一方 長太はほくそ笑んでそこに腹違 「それがしとも二人」
すぐ隣に座を占めた武士が肝高
く職じた。

校羽目は淵氣に聞され、触ばん

「ついで天狗の酸飲がわれらとも 長太の館はドドドドラと鳴りだ

懐のご

「で、屋敷からは我等二人か、よとを結ぶが如く。 と、最初に唇をきつた武士があ

大きくらなづいた。 大きくらなづいた。 大きくらなづいた。 長太が全身の注意を耳と脚に読しヒョイとのりだした瞬間である。 板繋が鳴った。

(はギョッとしたらしくうへをふり 地下の一緒に緩つた六人の武士 関等で御目見得する常経座の招聘で来る

おお、その間の飲き聞きよ!

合演奏大會に來通する豫定で標古 合演奏大會に來通する豫定で標古 になったが、今後は毎年一回の標 になったが、今後は毎年一回の標 のは 操太夫雕連

居

堂

京都寺町姉小路

として正葉夫人がみることに

第三 部 七、旅愁 スコットランド古曲 七、旅愁 スコットランド古曲 九、五月祭り 村岡樂童作 一二、静田祭り 財田蘭太郎作 二二、野いばら 関屋放子作 一三、野いばら 関屋放子作 ます。私はよく素養をきした行きからない。のと一つ二つをお上げになつていかにも楽し相にして居らつしやい 尚廿日の第二夜のプログラムは第 ますがいつも深ぐましくなつて來 へそは彼の人か花より てあるのを見て が「どつちが切札だ」▲帝國館

なげる方はどうもあちらこちらを かじつて、謎を上げるより段数を かじつて、謎を上げるより段数を をいった。 をは得意にして居られる はです。 常磐津にしろ、長唄にし 船」の素晴らし 元が 浮き 精神の 大学では、 、 大学では、 、 大学では、 、 大学では、 大学では、 、 大学では、 大学では、 大学では、 大学で 大学では、 大学では、 大学で 、 大学で 、 大学で 大学で 、 大学で 、 大学で 、 大学で 、 大学で 、 、 大学で

加はるわけでする電曲をお確し上げるより態を上げる事につ も長くなりました。又機が

京多 探偵の

断然頭角を現わして居る

チョコ

フリーンピスケット

お薦め致します



ウウ

鮮かに

のびる

繒の具

皆様の着眼點生活の改善は服装から

電話五八一六番大連市東鄉町五四

南満ホテル

灣滿洲法政學院

お安くお泊りが出來る類別丁寧は申迄も無く氣 特 よ く 氣 軽 く

る『寫真性レヴウの舞楽面』やズソング、流行小唄、コメる二十日入港のうらる丸で來 メディスケッチ、寸米連し二十二日から ター赤熊吹込み

五 三部を全部ヴィクター赤態吹込みの左の映目を駆撃する
一、変束い、関原娘子作二、江戸小守唄、関原娘子作二、江戸小守唄、関原娘子作二、独生やさし、トスチ作四、からたちの花、山田耕作作不、四葉のグローバア

送目呈錄

法付別仕立

台オーバ

關屋敏

子孃の

獨唱會曲

十九、廿日の兩夜開催

しまったー

七日(月曜日)

及岡川田 清水

十三日か 音川浦子、上 神崎男五郎

製活大阪冒中空作料超近スクツオブ 主スンリーロ・トツイヴテ領ルロカ・ワス形 ●●●スカーサ中空 を受性円でして製活の空・劇喜の空の春陽 品適の力と繋だん込り折 速館

てい、技を刀 一本関トスリモウュの下天 ・館太龍根中・映義と活音 ・館太龍根中・映義と活音 ・部・配・東岸根・演主兒狂杉 ナ劇宮演共子作林太・明光 ・かたつなに留保閉檢故何

摩莱 山山 -

櫻咲く日本

憧れの日本へ 統行のシーズンとなりました

お國元へのお土産としてお友達への贈り物として

おはなむけに

ごろん棒時 天樓愛 慾篇 十四日より名篇週間六二時半開演

湖至

書映の大最界量…書映の題間 米泰輔大島京子共演の女種映画 分小時六…夜

表

十七日より公開で 氏ンエイラブオ・デーヨジ

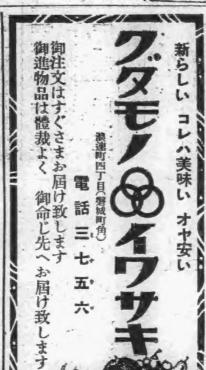
イネマ時代小品

開代悲劇の

死



科兒小 機械三町野舌市建大 院医原桐 一九二四話里



大連市兒玉町四番地 编品 六 業品

御相談に應じます観業に關する總での

御報參上[河東鹽購買金] 傳票歡迎 大連市日影町 大連市日影町 十六圓」 一国より A 獎推御會及普大防庭家 大事は 器火消便輕 を品本きな類比大絕力効

住又は天井に釣下げ盥ば自動登物揮發袖又は攝修脈所等の2)島に離女子にも使用出來爆)収扱ひ頼る簡易技術を要せ 本品の五大特色 (3)智際の火事を属々消し止めるなの感謝狀を多く拝受せる公女の感謝狀を多く拝受せる公女の感謝狀を多く拝受せる公女の感謝狀を多く拝受せる分に限り無料量供する。

少を消す用心 火を出さぬ用心 大を出さぬ用心 (定價參圓五拾銭)

此商標に御指定 投六 れば直に特参致します電話で後一番下さいま

的火防洲 */木士四周 5 R. *33-二端大连口卷接

出火の時は『只 驚異的消火液 世界的大發明『

アプフル

アン まってれさへ投げれば 7 ル現る

月十一日午後六時より半三時間経以外の者、女どの一日午後六時は26回程度以上と即三日月三十一日迄 六十名宛 連

年各

この自信この元氣、チヤンスは只今弊店得意のきものの趣味!!

電話五二三五番

服

は廃行の尖端を行き

0

品品

日下協科學院

Ξ

二二十

一^{十九}

参

日

間

會

来て經濟的であり組豪所も 陸海軍始めホテル、食堂、 陸市軍始めホテル、食堂、 をありました。 三越、消費組合其他有名食料雜貨店に有り 海外からも註文を受ける事に店、製菓業者は勿論一般御家 超話(八表)六一七一番

心配なく五、六回反復使用する事が出にひつくりかへして瓶を頭したり溢したり溢しまり、

A LUMBER

すましめ獎御てしと物贈御の弔慶 ーパ、ツールフ・タキルマ

春のスク

價 宣 傳

リンが展開するジャズの流れ 花に魁けて 横山吳服店の催

放州に前じ、上部間が の経識です。 上部地が世界の一大管場に戦っられるに至った主要なる役目をなし、 大部地が世界の一大管場に戦っられるに至った主要なる役目をなし、 上部地が世界の一大管場に戦っられるに至った主要なる役目をなし、 上部地が世界の一大管場に戦っられるに至った主要なる役目をなし、 とのでは、大学ので後地とのの経識です。

ちず、交陸路の交回も小根のて不一の ・ 大陸路の交回も小根のて不一の ・ 大陸路の交回も小根のて不一の ・ 大陸路の交回も小根ので不一の ・ 大陸路の交回をがは流

二二約 入六定 〇五省

一六一七

野中醫院

大連市告野町ニ五

性病

軟性下疳

一数

多數住民

◆…場所のことは滿線燃減の肚だけはせんこくの柔知のことは滿線燃減の肚だで説が寒からかたやすく問屋が震動所となるか或は不せいで、こう所に終るか来だ定まらないのに取りので、というのに終るが表だ定まらない。

をより以上に 要在上海港の戦外貿易は年々約九 の加き要率級りは全く場子形の版 の加き要率級りは全く場子形の版 で、交換系の運命も一に場子形。

今更物取引《單位數》 常付高值安值大引 那近亮至交后 次公 完显 無來高 期近五百八十七萬國 一來高 期近五百八十七萬國 一次 20 11人至 12120 十一時 交10 11人至 12120 十一時 交10 11人至 1211至 十一時 交10 11人至 1211至 十一時 交10 11人至 1211至 十二時 交10 11人至 1211至 十二時 交10 11人至 1211至 十二時 交10 11人至 1211至

式 引寄引寄观。

IB

保置準備 見べい、天間囲高鏡 保置準備 見べん、天の間、突 である。 要行動額 きべのの1798間 で質準備 見べん、天久町で鏡

ちっ、支那が現在の如きにはざることは斯くの如き「繰り悪まれ過ごたる土地」を有することが却つぎたる土地」を有することが却つぎたる土地」を有することが却つ

西情の一年を 一面情の一年を 一面情の一年を 一面情の一年を 一面情の一年を 一面情の一年を 一面情の一年を 一個地位工士三萬六千萬里、住民一 一個地位工士三萬六千萬里、住民一 一個地位工士三萬六千萬里、住民一 一個地位工士三萬六千萬里、住民一 一個地位工士三萬六千萬里、住民一 一個地位工士三萬六千萬里、住民一 一層と歌きが自由に出入するのを 大型汽船等が自由に出入するのを 大型汽船等が自由に出入するのを 大型汽船等が自由に出入するのを 大型汽船等が自由に出入するのを 大型汽船等が自由に出入するのを 大型汽船等が自由に出入するのを 大型流光であるために就不過の一年 一種を歌きの影を選せずに

に勝まれ過ぎたる間であることに勝まれ過ぎたる間であることに

無量の感

対な は 大小汽船の航行に 通し、 直到る 端大小汽船の航行に 通し、 直

世は記書として涯知れの肥沃子にを遡ぼりつく遥かに耐覚を

地味の肥

えたる天下の

上海と其背後地

記者

接上海の繁榮に大なる質融をなしてある、更に場子江より運ばれたる土 である、更に場子江より運ばれたる土 である。更に場子江より運ばれたる土 である場である場子江より運ばれたる土 である場子江より運ばれたる土 である場子江より運ばれたる土 である場子江より運ばれたる土 である場子江より運ばれたる土 である場子江、其の職割子 である。上海に収つては生み では生み

No.

あるが未だ何處

便である。従つて揚子江水路の航運に頼つて居るのみである。かよ

土海経済祖史

秦記

同組合も全然成立の餘地を失つて震と組合を利用しないこととなり概様である、從つて補産社員は事概様である、從つて補産社員は事

明年度より一般治線社員の勘案委員の制金度より一般治線社員の勘案委員では、大部分沙河口)に上るので(想

がされることに内定してゐた

穀物在高東支呼海線

三月上旬末

として滅職より助成金二千四

るる

九二九年度における

世界の銀の需要と供給

惨落また慘落銀の受難時代

0

指導助成金下附の内閣を興へ れで最に助成金下附の内閣を興へ れで最に助成金下附の内閣を興へ

◇:昨年中の銀塊相場を翻みると年初二十六片十六分七から市場は常に軟調を辿り売んど一本調は常に軟調を辿り売んど一本開展をしてからは此の傾向は一層甚らなり落湖滔を一月頃からは有史上の大腸門を割り三月には一十十月豪を破りて一時小康を下一といる驚襲すべき相場を示すといる驚寒できれば一層甚らなり落湖滔を一月四日遂に二十十月豪を破りて一時小康を一十十十分の大腸門を割り三月に入って更に低落して十八片十六分の十一といる驚寒すべき相場を示する。

◇…供給方面から見ると銀の生産の原價が論議されてゐるが先づへ原連銀一十二十二十四分一と網せられてゐる、けれども銀は世界産出額の七割迄は錯、一十二八年に比べると何れら間産物として産出するし、之等の商品は一九二八年に比べると何れら市價易職し本る銀の値段は安くても産出量である銀の値段は安くても産出量である銀の値段は安くても産出量は減退しない。そこで銀の生産は減退しない。そこで銀の生産は減退しない。そこで銀の生産は減退しない。そこで銀の生産

会を開き左記事項協議の件 一、新規加入申込者審議の件 一、新規加入申込者審議の件 一、新規加入申込者審議の件

定期總會提出職家に闘する件

元七八九事4 [二八八車 三四〇六事4 [二八八車 三四〇六事4 [二八八車 三四八九事4 [二八八車 三四八九事4 [二八八車 三四十八車 [二八八車

三、満洲合同見本市の収引に関する件に関する件

可臨時聯合總會決議事項

鈔票は低落

標金昻騰で

當替及受護日步 三三公 10 25 110 三三 10 25 1

四無三回回回步日

六五四小

1100

大連農會の別働艦として無機配給、管控されてので組合の産婆役を目的とする大連警邏組合が組織の指導改善に拠はるに減らず消機を目的とする大連警邏組合が組織の指導改善に拠はるに減らず消機を目的とする大連警邏組合が組織の指導改善に拠はるに減らず消機を目的とする大連警邏組合が組織の指導改善に拠はるに減らず消機を目的とする大連警邏組合が設定して、

は合ではその後準備を進め、事業 されたのは既報の通りであるが同

向

洲

一月に入り激減 大豆の輸出不振で

例月の州餘隻が十九隻に

代表會開催

關東州鹽輸出

補助金が缺乏

滿洲商議聯合

事務協議會

合

年度内は補助不能

ルグ、アメリカ一隻に過ぎない

特產輸送

四十萬二千噸

にして線別小部及品名別小部を示賞を開いません。

復鷄組合への助成金を

満鐵蹴飛ばすか

來年度から別箇に

社員に獎勵する為

東京 ・ 日本

職に大阪に於て創立された日滿經職に大阪に於ては臨時會台して滿洲職職に関する講話及び意見の交換。 一の出版物其の他調査資料を刊行する響であるが當選した役割は内外 の出版物其の他調査資料を刊行する響であるが當選した役割は内外

西議役員会 大連商工會 高所では二十日午後三時から役員 高所では二十日午後三時から役員 高所では二十日午後三時から役員 高所では二十日午後三時から役員 イ報告

四四田〇

常市も保合

年形交換高ペ十八日) 大数金 1、111枚 1、20、2次個 金 1、111枚 1、20、2次個 金 1、111枚 1、20、2次個 1、20、2次個 奥地市况(計學)

九にして品名別三

粕二四、八五四△豆油三、九四五

mi.

他の豆類豆

豆豆其瓜落麻大糖胡蘇小大栗玉

般に平調

オヴペー士十七五三男 ラドコロア月月月月月物米棉

銀塊及爲替

況

新船號新紡新株們 **交** **

限限及 展展限

月月 前邊 月月月月月月月

月月月月月月月

七六五四三 月月月月月 11元66

先書 神戸豆粕 元元元元 九九九八 〇〇〇〇 電影

世界獨步の强力消化酵素

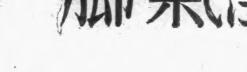
薬學博士工學士高峰讓吉氏發見以來三十餘年、今や消化酵素の 暫庫として聲價彌々高し

(1) 消化不良に因する總ての胃腸疾患 (2) 無力性胃弱者 (3) 結核其他慢性病者・ 重病恢復期等荷も食器を増進せしめ、消化を住員ならしめ発養の増進を欲する鍵での

末、錠、強壯酒等各種 詳細なる説明書あり 御申越大第23

三共株式會社族縣湖

替相場(野祖



ヴィタミンBの世界的始祖

オリザニンが一般脚氣、乳兒脚氣、姙婦脚氣に對し、

人工栄養兒の榮養隊副、佐婦鷹吐及其他ヴィタミンB缺乏に因する諸症に 自效あると認めらる」ものなり 類似品多数ありオリザニンと指定を要す

能末、液、越幾斯劑の各種

大浦市山縣通



廿二日の閣議で決定

木織相等の間に協議が進められて

回訓

潜水艦建造費を削除

職職は午前十一時より首相官邸に 開會、幣原外相より米國の第三大 開會、幣原外相より米國の第三大

治外法權問題には

幾多の曲折を要す

重光代理公使十八日南京へ向ふ

一門は瀬踏の程度

蔣閣衝突さ

に 『ロンドン十七月愛電』英下院は 年作銀の樹水監蛇監武監を一時中 版本日無投票で政府振出の海軍楽説 止する事に決定せし旨を議會で設 大十二萬六千磅で昨年に比し四百 版全版を振察してゐる關係からでた 七十三萬六千磅の減少を示してゐる あると 「個アレキサンダー海相は一九二九」 あると 軍縮會議の提案關係から

の機関に附続した上大監束る二十をで協議の総形、一階日中に夫々をでは職のの回観は十八日の融観にあれる。 御親告

【東京十八日發電】海軍協會は十

海軍協會から

昨夜半迄掛り

審議を終る

(東京十人日酸電)天皇陛下には二十七日賢所皇職殿神殿に帝 精山、多雕の三御殿に御空瀬密 精山、多雕の三御殿に御空瀬密 精山、多雕の三御殿に御空瀬密 大皇陛下に

市豫算特別委員會

「選天十八日發電」率天常局は 「本ではいて現留されたに に蔣國間危急を告げ京奉線の貨車 ではいて現留されたに に新聞した。

三千四百國を一萬三千四百國に修

神の でいい出張だった」と問頭し 神のでいい出張だった」と問頭し 神のでいい出張だった」と問頭し

進めてをり、今後の日支交渉も職能には適まざるべく幾多の曲折が機想される に配っている。 は何多くの時日を要すべく、職が氏今回の赴撃には鹿に今度で渉に入るべきが始みについて意 見が交換されるのみであらうとみられる、師治外接職が腰間壁につき折断する筈であるが正式交渉に 見が交換されるのみであらうとみられる、師治外接職が腰間壁につき折断する筈であるが正式交渉に 見が交換されるのみであらうとみられる、師治外接職が腰間壁につき折断する筈であるが正式交渉に 見が交換されるのみであらうとみられる、師治外接職が腰間壁につき折断する筈であるが正式交渉に 見が交換されるのみであらうとみられる、師治外接職が腰間壁につき折断する筈であるが正式交渉に 見が交換されるのみであらうとみられる、師治外接職が腰間壁につき折断する筈であるが正式交渉に 見が交換されるのみであらうとみられる、師治外接職が腰間壁につきが動する筈であるが正式交渉に した。

では相比委員の反跳意見あったが 中能乙酸の後多数決で原衆選成、 見を意麻され雄出經常部および確 三、経越金 三、経越金

【北平十八日發電】當地にて連日

設備完全せる

南支の各消防隊

活動ぶりは大連は劣らぬ

今井消防署長親察談

濃厚こなる

自覺な「部分」が必然的に沒落し。その上に再び企業を建て直して行「東應經濟調查會の本間閒審觀に多合もこの運動に熟心でない様な無、業は新しい物價水準を基礎として、この意味に於て近く齎手される陽再組織の運動である。いづれの場。て行くであらう。そして日本の産。れて緊需に再組織されねばならぬび初めた」所の小曼商人達の自己。 合理化時代は益々機烈に進行し、隣的傍膜の立場から冷靜に考察さ入多數邦人の生活利害と「喰ひ選 反對論漸く多數

印度議會の綿布關稅引上案

十九日出發

気分別学となった 無常・落し軍馬の住衆類繁で世界 類分別学となった

度不明なるほの選氏の代表門致中 の意中を職しで今晩春天に向ふ事 となった

【北平十八日波集】張摩良氏の艦

小會派發言問題

政府側の折衷意見

組織の内容を改める由で目下これ

(版內市)

深刻化する

社

說

は来選月曜以後となる福輝 多数となりつくある、調整 多数となりつくある、調整 「東京十八日發電」十八日外務省 大電に依れば印度顕確は十七日船 大電に依れば印度顕確は十七日船

融通資金

償還延期案

對佛均勢要求撤回

働告を伊太利は拒絕

伊首相に對する諒解運動も成功覺束なく

曾議の前途は再び暗澹

鶴見埋立地を

無産政黨の戦線

型のはめの下調査で、一行は激陽 に起いたが、用件は陽帯四月の候 に来航すべき同大型々生の機械見 に来航すべき同大型や生の機械見

統一全國協議會

具體的方策を決定

漢爭奪戰迫る

西北軍は數日前より

五路に分れて進撃中

五旅の一部は本日午後三時北平國 院し、國民政府北平航事處の電板 院し、國民政府北平航事處の電板

軍縮の根本的態度

きのふ閣議で

て決定

車部と協議の上囘訓

橫濱出帆婦人遣米使節

火鷹を切らるゝ形勢である

閉鎖さる

平漢線開通

政府を支持し

正々堂々と論議

義務教育費增額問題

昨日の民政黨總務會

『北平十八日發電』山西軍百二十一に依り平漢線は縣州終開通を見た日とのよって、 【北平十八日愛電』石友三軍復聞 各集團軍將領の 討蔣通電を發す 閻氏を總司令に推戴

(北や十八日發電) 第二、第三、 これが善多處置につき研究の結果。 原本述べ國氏を壁痕率総司令に、 を全部山震闘以東に引あげ天津の 可令に推薦し蔣介石財役を貸さん 場合に差迫つた際車輛及び機関車 をする意を明かにした、此通電に に指令したといふが底水開殿の場 とする意を明かにした、此通電に に指令したといふが底水開殿の場 とする意を明かにした、此通電に に指令したといふが底水開殿の場 とする意を明かにした、此通電に に指令したといふが底水開殿の場 とする意を明かにした、此通電に に指令したといふが底水開殿の場 は とする意を明かにした、此通電に に指令したといふが底水開殿の場 とする意を明かにした、此通電に に指令したといふが底水開殿の場 は とする意と とする意と とする意と とする意と とする意と といるが底水開殿の場 とする意と といるが底水開殿の場 とする。 といるが底水開殿の場 とれる。 といるが底水開殿の場 とれる。 とれる。

級高等官三等。二級條下賜 網東廳海灣局技師 任漢信局技師 任第信局技師 任第一

地來高,經數學 一時中 公量 11人至 1510 日時中 公量 11人至 1510 日本高 顯新

源信局技師從五位聯六等 岡本

うらる丸船客「門司特電

二十日何れも関東郷に於て開會す前十時から滿州松花郷會役員會は開東州果郷組合理事會は十九日午

北平陸政大概教官方日中少縣は同北平陸政大概教官務権南大佐及び修友山駅官校教官方日中少縣は同

观察旅行記

ルスタインはオランダの値で身長 関られてある程の襲身種であるで

中心として年々三十萬ポンド足らずで其の前途は實に激遠である。北浦の一小國世界の農薬強國といはれるデンマークは世界の消滅する。

BH被農業實營所佐藤 政雄

牧場の經營を見學

關東州內農事

人振りに復活す

六十餘名出席し盛會

日懇親會

ন

城

事會議に出席し十六日闘奉せるこの程大連で開かれた清廉社會

理な事があれば競

瓦

房

親氏は小塵校園曹銀用机三脚を夫 親氏は小塵校園曹銀用机三脚を夫 を十圓を小學校父兄會へ、佐藤正

審天地方事務所地方 ・哀れな一家に同情 ・家に告附して出た

市内漁速通り六番地震へ菓子商が が十六日未明自室八型の間で窓島で窓島で ペチカで窒息

教員が人妻ことが原因はペテカを物院したよめ瓦斯の罹寒によるものであると

人容弱の出入を禁じ更に十四日から日本人朝鮮人客弱に出入の課題 ら日本人朝鮮人客弱に出入の課題 したものか行速ひを生じ一閉着が したものか行速ひを生じ一閉着が

七日朝安塞線にて來率同日長春原聯盟事務大長)一行六名・十杉村脇太郎氏(特別全曜公使國 紅露大使館員 十七日過率 天暑餐部 十六日旅順よ 十六日内地より歸 のものではないか▲たかがそれ位 大電のであるのにどうしてそんな 行選びになったのか園際都市の牽 天際に於て見苦い限りだとは某氏 日本人まで取締る必要はない▲とこれは又以外の言葉にその間壁ない合ひの危險交は乗降客の部がけの客職にものであるが客をしてであるが客間に同情して之が取締にを対し客号に同情して之が取締になけ取締つたら日本人朝鮮人など りを態施したので反感を起し反動性種か將又購長を出しぬいて取締と開発を出しぬいて取締 ▲出入客房の収締りについてはであるといふかまだ判明しない

▲ 大賀博士 上 本 大野事

原

兒童成績品展覽

は、この程設見されたので李は分の所引に登り同校内に於て見蔵成。並に男生徒の手工品を陳列即賣を氏はこの程設見されたので李は分の所引に配り同校内に於て見蔵成。並に男生徒の手工品を陳列即賣を民はこの程設見されたので李は分の所引に配り同校内に於て見蔵成。並に男生徒の手工品を陳列即賣を財政が解決を手に手を取って去る四、関原小原校にては來る二十四、五、け家政女原校及び女生徒の手鑑品数遺類類と手に手を取って去る四、関原小原校にては來る二十四、五、け家政女原校及び女生徒の手鑑品数遺類類と手に手を取って去る四、関原小原校にては來る二十四、五、け家政女原校及び女生徒の手鑑品数遺類類と手に手を取って去る四、一個品版数論を開催し職バザーを設定なった。

各學校の

日取り決る

郵校の 学学式は左の日取りにより開原地方事務所管内に於ける各小

切手を窃取す

全滿野球大會

東

今年は安東で開催

◇州外大會は奉天の豫定◇

置いた講洲銀行の小切手を器取せては十七日午前十一時頃金庫中に 當地消費組合魚菜部山口維作方に

ルビン郊外オーロン氏(日本)を 国出た其筋では本年一月同家を解した後であったので直ちに警察へ した後であったので直ちに警察へ した後であったので直ちに警察へ

高大強へて関境都市の安東も之か
は存むの使となって各地の観察職が
はない。 續々來安の視察團 販賣常設館近〜設立 **電飛行に使用すべきスパー旅**密 義州飛行場に於て舉行された、

いて行くものと思はれる 五十餘名の申込あり非常なる。
「五十餘名の申込あり非常なる。」 したが此の日天樂電頭子前中等 より飛來して午後より遊覽を問 したが此の日天樂電頭子前中等 赤十字社

る事となり目下其の交別動物を急さる事となり目下其の交別動物に続ける政策を東商品販賣館は其の後間の常設安東商品販賣館は其の後

無料診察所

カフェー激増に惱む

市中の飲食店 組合では昨今カフェー つて組合際止の軽が有力に鳴へら を実し書間が不許 れ出し成行は注目を置いて島をが かれます。 十八日の組合機会を開いて態度を なり機等に増へねとあり、 次ですると 組合無用の聲も起る

共同浴場の 補助請願 店 廿廿二二十日(安開長無

十七日午後三時より龍丘城北貴保際部に於ける同地在営造人有志と 原本縣中國官民の應該会に瓦房店 より佐藤敷祭署長、西村地方事務。 過数区房店西區居住民一同より共同浴場設置に開し補助金交附方地同浴場設置に開し補助金交附方地同浴場設置に開し補助金交附方地方事務所へ離顧ありたるが現在の方事務所へ離顧ありたるが現在のと眺め同所に於ては滿轍本社に建設費の半額補助せられる機進逝せる模様である 幼き霊を弔って 一般 一一圓五十錢、

一等一圓六十錢、二等

幼稚園終了式

日中に被害数件に及んである

こと」なり十七日出發した

を 本年度の新入風見は百三十名と
本年度の新入風見は百三十名と
本年度の新入風見は百三十名と
まった。
を
を
まった。
を
まった。
まった。

が各校の卒業式事行日時は左の通が各校の卒業式事行日時は左の通

場より酸火せるを酸見せる孫家衛 近出所では直ちに消洗脈へ急報し 同所へ馳せ付け同家のポンプにて 消火に動力中消洗脈の出動により 同工場屋根裏の一部を燃失せるの みにて同七時三十分顔火せるが原

七〇番地互関鎌工場孫標市方数工去る十五日子後七時頃常地長春梅

鐵工所の小火

延房店地方事務所にては今回を派出所の契務指導監督内規を制定し 出所の契務指導監督内規を制定し 一回以上職品域松陽耐証出所を観 等し契務を指導監督し以て契務の 業務指導規程

新義州で擧行された

鎭海慘事の追悼會

所よりコールタールが火中に漏出 煙質と共に強火し屋根裏に延焼せ を変えとりたる火が上部よりが火

にで加熱中族石油鑑の底部破損 ルタールを石油鑑に確たし続議位。 大学・ルを石油鑑に確たし続議位。 大学・ルを石油鑑に確なし続議位。

一日より電流の管である 一日より電流の管である 一日より電流の管である 一年 大夕日 全部 中四日地方事務所 倉職室に開催のの地方事務所 倉職室に開催のの地方事務所 倉職室に 関係のの地方事務所 倉職室 に関係のの地方事務所 倉職室 に関係のの地方事務所 倉職室 に関係の 一日より實施の筈である四月の一日より實施の筈である四月

行会主旨及び四平街を訪ら

太田長官來開

▲佐藤警察署長 陽東長官出迎の 工事 本社へ出張中十

火華を散す激戦

榮冠、醫院軍に

に建った、かくて始經の後 ある。 の機能な球がの主催補日支局後後の ・ 本べき大會で各選手とも連目には ・ は、る機能の球大會は近く開催の機開 ・ 二島悪校聯合軍、六一監釋軍 ・ 二島悪校聯合軍、六一監釋軍 ・ 二島悪校聯合軍、六一監釋軍 ・ 二島悪校聯合軍、六一監釋軍 ・ 二島悪校聯合軍、六一監釋軍 ・ 一名で午後八時代防賦した ・ 一名で子後八時代防賦した ・ 一名で子後八時代防証した ・ 一名で子後八時代防証と ・ 一名で子後八時代防証と ・ 一名で子後八時代防証と ・ 一名で子後八時代 ・ 一名で ・ 一名で子後八時代防証と ・ 一名で子後八時代防証と ・ 一名で子後八時代防証と ・ 一名で子後八時代防証と ・ 一名で子後八時代防証と ・ 一名で子後八時代防証と ・ 一名で子後八時代 ・ 一名で子後八時代 ・ 一名で子後八時代 ・ 一名で子後八時代の ・ 一名で子後八時代 ・ 一名で子後八時代の ・ 一名で子後八時代の ・ 一名で子後、一部で ・ 一名で子を ・ 一名で子 ・ 一名で子を ・ 一名で子を ・ 一名で子を ・ 一名で子を ・ 一名で子を ・ 一名で ・ 一名で

は、これに遊比例して津殿工、和工、 ・ 大工、左官、手帳ひの影像観観 こ、三分乃至七、八分は高くなつ たのだから商人の懸けは天だけ少 たのだから商人の懸けは天だけ少 たのだから商人の懸けは天だけ少

春

タイスカヤとモストワヤの四ツ北で乗合自動車から下車した支那人で乗合自動車から下車した支那人た場が普通の十銭監を支那人が出た場が普通の十銭監を支那人が出た。 五千萬元の銀行高をもつてるる哈里の小野紙幣――十角、十角、五十二十一一の一種が他の小野紙をしてある。十五日の夜年では時にロシャ人と支那人が限を卸上げにロシャ人と支那人が限を卸上げにロシャ人と支那人が限を卸上げたロシャ人と支那人が限を卸上げたロシャ人と支那人が限を卸上げたロシャ人と支那人が限を卸上げたロシャ人と支那人が限を対上げたロシャーの四ッと

郵便局長更迭

商議聯盟會

讀者慰浪曲大會 廿二日 (本溪湖) 廿二日 (如平街)

悲愁更に新 滿鐵社會課滿洲日報販賣部

△十八日 西廣場小學校 △十八日 高等女學校 △十八日 高等女學校

▲田代領事 農安親祭のため十八 日土屋書記生同伴出襲した、二 十二日醴長すと ・ 土肥長春地事所長 消費組合理 事總會に出席のため二十二日赴 連すと

太田長官

等多数の多列者があり帝國在郷軍 務其他の弔電の膨脹がありいと確 大なる避債であつた

より左の如きた京最後の書信が昭和製鋼所州内設置運動上京委

上京運動員

製鋼所問題

十九日午後六時代より小學校に終
て襲撃會主艦の下に第十回家医師
がプログラムは「赤道威艦」
人会
がプログラムは「赤道威艦」
人会

出院の爲め歓山實際協會書記長事 金州野便局長に棚で後氏として本棚で駅便局長に棚で後氏として本棚でまた。

大和之丞浪曲大會 神等 二 週 一等 1 要大 神等 二 週 一等 1 要大

大和之丞浪曲大會

等 - 同 - 等 - m++4

戸締の御用心

作今の個かさで市民の外出もめつ がゆるがせになるので待ちかまへ がゆるがせになるので待ちかまへ では、単領戸締 コソ泥が増えた

年前六時十分證**時**校の豫定である 一年前六時十分證**時**校の豫定である 一年四十四分發列車にて上**施方** で前の成行に出張したが、二十四日 では、二十四日年 では、二十四日年

マストイを云々する。 で現けれてゐます。 で現けれてゐます。 で現けれてゐます。 で現けれてゐます。 ではまではます。 で第一日では土の付い。 では上の付い。 では上の付い。

新

刊 批

・ルストイ全集

なかつた。

爲に要した禁働者人數及から引渡した割合、註文品引渡の狀況、即ち手持比率を問ふ。

効果として後日受取る見込み即座に受けた註文以外に出品

の科學的調査研究に費するにあって終は簡單に返事の出來 皇室の御稜威と 國民の協力語

はない、現場で受取った、之れを基礎と とれば昨年の報の市は最低に見て のの設文を受取った、之れを基礎と を受取った、之れを一昨一九 がの設文を関東した結果であるといふ。 ではない、現場で受取った、之れを一昨一九 が、これは質問狀の ではない、現場では置い手は対した。 ではない、現場では置い手に記文を登載したが、これは質問狀の ではない、現場では置い手は対した。 ではない、現場では置い手は対したが、これは質問狀の ではない。 のではない。 のではないが、これは質問狀の のではない。 のではないが、これは質問狀の のではない。 のでは、 のではない。 のではない。 のではない。 のではない。 のではない。 のではない。 のではない。 のでは、 のではない。 のではない。 のでは、 のではない。 のでは、 ので 機はし得たのは昨年などは質問状況 の質である、然し満足な回答を密 の質である、然し満足な回答を密 見本市輸出五億 七パーセントしかなかつ 日露戦争を回顧して 關東軍參謀長一三宅光治 のす、然るに明治三十三年に建ります。 別しと稱せられた我園民も一難毎 では一種の次心登と型面となり機の では、然るに明治三十三年に建ります。 なるがあります。 熟したのであります。 製るを待ちつゝあつたのであります。 は、これであります。 をは、これであります。 をは、これであります。 ないます。 ないまする。 ないまる。 なっな。 な。 な。 なっな。 通り其職根は響國の満州占領となり、御承知のを制をは世界の無想

国に登し何事をか爲し得んやと を映職して指額大の日本何んぞ大 を映職して指額大の日本何んぞ大 を映職して指額大の日本何んぞ大 を映職して指額大の日本何んぞ大 であります、 では明治三十六年の八月から であります、 しかしながら最初 から我園の無力を見鑑り情傷徴心を以て押へ付け標とする露園に誠誠を開きていて変渉を選近せしめ其間陸に で其。電車の番別版の動機となった ち日電戦争直接の原因でありまし です。電車の番別版兵約束の不履 本園内一般の状況をざつと御紹介、 水園内一般の状況をざつと御紹介 ますから茲には之を省略することのであります、これに飲きまして

前記の種々の数字によりライブ を放しやう。ドイツ政府は別品が、電際とれているが、電際とれているが、電際とれているが、では、 を放しやう。ドイツ政府は別品が、その方では、Konjunkturforschung)は 単版たる景楽が記述で、その方では、 がしやう。ドイツ政府は別品が、その方が、では、 がしゃう。ドイツ政府は別品が、その方が、では、 がしゃう。ドイツ政府は別品が、その方が、 では、Konjunkturforschung)は は、外國を除く)に発先づ五ケ條系 る、ドイツの昨年の数品輸出総額 は九十四億マクルであるから其の 対十九分の一はライブテヒの窓の は本市で直接に費つた勘定とたる

効果の調査方法

ある、着し特定の一園から輸入が終端に於て互惠的たるべきもので

増加すれば必然に同國への輸出も

を結んで業尚なる後

完成も近きにあり且又英國と同盟年以來陸海軍の兵力を増加して其の日本ではありませぬ、明治廿九

イツ商品の世界的宣傳

その組織と規模

部のドイツ人中には不平を言ふ者のがイツ人と同一の特徴を與へ何等區である。ライプチヒ見本市では、一部の政策に難し一の特徴を與へ何等區である。 がある、即ち外國の工業家に輸出部のドイットリー

市場開税を援助する事になるのみ ならず、ドイツ市場で覆る事になるのみ 然し之れに難し事務局側で ある、然し之れに難し事務局側で ある、然し之れに難し事務局側で といよればしまれば しまれば しょうしゅう は 大の市は八月最終の日曜から、文 市は七日間、織物市は五日間、織物市は五日間、 機物市は五日間、 機物市は五日間、 機の市よ で 核市は十一日間である、一般の見本 で りも春の市の方が遥かに盛である。 (終り) てゐる。

を見てゐる。 ・ 題に飲ライブチヒの見本市は世 ・ 現に飲ライブチヒの見本市は世 ・ の見をできずる。 後して保護政策に顧るべきでない。 では一の道は能率の増進にあり、 では一の道は能率の増進にあり、 では一の道は能率の増進にあり、 では一の道は能率の増進にあり、 に國民は鳳劔で有つたのでありまい。
「関院式に於て紫鷺院は磐頭叢長河開院式に於て紫鷺院は磐頭叢長河開院式に於て紫鷺院は磐頭叢長河明院式に於て紫鷺院は磐頭叢長河明院式に於て紫鷺院は磐頭叢長河明でありました。 いて惑かに最後の手段を探るべき同志會は全國大會を十月東京に開 職決して近衛公職を長とする監理に對し間平たる處置を採るべきを

れきり、後は再び死の沈黙であると物が毀れる物音が聞えた。がそと物が毀れる物音が聞えた。がそ

エ十八人に動する「瓢等は結婚に 一二十八人に動する「瓢等は結婚に が」との動間に記き殆ど總ては 調だしたか、その妻を愛して居る か」との動間に記き殆ど總ては 調だしたか、その妻を愛して居る 北平國立大學創立第州一回記念祭 ・ 特種質問事項に関する回答を選し たがその総果は國情の相違から歐 大がその総果は國情の相違から歐 大がその総果は國情の相違から歐 大がその総果は國情の相違から歐 支那學生の 理想の妻 北京大學調查

では、その時折よく巡回の警官が折部であったからやつて来た。それを見ったがは、それを見った。それを見った。それを見った。 標はないからこの昴を打破って了き、君、健は樹事局の蛭田樹事 は さんが殺されたのかも知れない、何事が趣つたのだ。或ひは安藤婆 そして犯人はまだこの建物の中に

が内側へ向つて倒れかゝつた。 が内側へ向つて倒れかゝつた。 む事が出來ない。 も手を覚て表の扉を打破った。パペー」 では二階だった。 物質は二階だった。 職──手さぐりをしなければ進 へ踏み込んだ。中は漆のやうな 事はそれをポケツ ので、多分検験の時に見干切れて上げた。高價なダイタを纏めたも 何かの語様にと思つて、経田般

を照しながら、短出機事は成つか、たっ今にも出者が上から、野田機事は成つかって来るかもしれない。被事は充っから、野田機事は充っからできるからしたから一歩々を登りません。 現人は中根だらうか。それともこれ、又しても蛭田椒事の髪の先では、又しても蛭田椒事の髪の先で た。そしてキリノへと歯を鳴らし 郷田総事に又してもそのカフス

で御旅行の事は ケインツーコスナビオーロー 付でも御利用下さい が一本事がつて、中から代分程度が一本事がつて、中から代分程度

代謝機能の

旺盛

常然置義すべき種々なる不快症状

れば競病率最も多き寒中に臨み政・を会治とよもに一振し得べし、さ

海貴來適應症

てこの良薬術境水を築むる所以。

海貴來定價

二銭、代金引替は送料切手三十鍋銀入十一週、二千四百錠入二十回年入紀入六國、千二百年入十四、二千四百錠入二十回年入二十四百年入二十四百年入二十四十四十二年入二國、四〇八紀入四百九十二紀入二國、四〇八紀入四

日本總發賣元 東京市本郷區菊坂町五十二番地 河 全國到る處の寒店に有 合

代理店大連連續商店街本町通 類似藥御注意 電話小石川五一一二 日新堂藥局













設福昌公司自動車部販賣所 自動車用品

伊藤幾久造畵 川亂步 正史 (42)

病惱

動脈の

關

性慾と動脈硬化

殖器機能の退化萎縮

血腫過高症並び狭心症、腫瘍血の動脈硬化症やこれが関係性た 脳溢血と中風狹心症 ・ 大本には副作用、中毒作用を誘起せざる病態改造薬として海の内外、 で間はず其智能に服者十数蔵を数を間はず其智能に服者十数蔵を数



時に腦溢血、中風の危險を成る程。 ちしめ病的血腫を生理的に下げ間。 治療し血液のジュンカンを可良な

度まで発れ得べ

米穀商 志摩洋行 電話(聖歌込)番

一日目に重過、冷気が を強り、腹窓で湿包し、腸の を強り、腹窓で湿包し、腸の を強り、腹窓で湿包し、腸の を強い、腹窓で湿包し、腸の をがいた下痢のが悪を洗り が高、酸ので、皮皮が を変っ、腹のの を変っ、皮皮が を変っ、皮皮が を変っ、皮皮が を変っ、皮皮が を変った。 のでで、皮皮が のででで、皮皮が のででで、皮皮が のででで、皮皮が のでででで、皮皮が のでででです。 のででででする。 全國

政で警察常局者の一考を煩す 市民多数の興論ではあるまいか。 市民多数の興論ではあるまいか。 ではないではあるまいか。 ではないではあるまではないではないできなるのか、少数の利便あり とするも多数道行く市民の不快を とするも多数道行く市民の不快を とするも多数道行く市民の不快を とするも多数道行く市民の不快を

(王)

他に ・ まだ乾き切らない、生暖かい血沙 ・ まだ乾き切らない、生暖かい血沙 ・ まだ乾き切らない、生暖かい血沙 ・ まだ乾き切らない、生暖かい血沙 ・ で、うねくくとたまりをなして床 ・ で、うれくとたまりをなして床 ・ で、またがであってい、生暖かい血沙 ・ で、またができ切れ、如何に寒寒な ・ で、またがでする。 は、 ・ で、またができがです。

のめた。見るとかうした役民籍には のると、コップのかけらを拾ひ楽 のことをいうした役民籍には ル中毒者が

の騒動も翻まり返つて、いつそ物の騒動も翻まないの先程といいの発を開えないの先程 学死のやうな静けさ

生理的性の亢進

野田機事は拳を は叩き騒すぞ!」 は叩き騒すぞ!」

て一時を没ぐに

が、 からとで直ちに臓器性の力が衰べたりとで直ちに臓器 貴次 根本的永續的而して生理的なるが

腹部の温包

まくするへルブを進版されば、 食然進み、腹痛、便秘質血、悪 心、鴨吐が治り、僅かの間にメ 心、鴨吐が治り、値かの間にメ

断食の必要

胃の治

優品良質 多少に拘らず御用命願上ます

肋膜には

肺病、

發資本舖 大連市榮町つ = 行

なら 村田東京堂内製人二景 元

垣昌幸坐 大連市岩陝町三番地 **永行** 郎行

格安中古品在庫 クライスラー・デソ ブリムス・其他各種

發見創製

柏村博士

を整体みの時間や混乱後の時間を 着々性解が態められてるたが、昨

大の一般歌にして、要を得たる記事一大の歌歌にして、要を得たる記事

ルで機能することとなり、昨冬以来ルで機能では體育ポールと解す)

ふことであらうの

ーポールを中心として相當に服は

正要監を記し、併せてその改正が、 を対し、保せてその改正された機関機関の改善を記し、併せてその機関を関し、併せてその改正された機関機関の改善を関し、併せてその改正が、昨年の残の映画機関の改善を記し、併せてその改正された機関機関の改正が、

は未だ知られてゐないが、昨年の が宮大会では新規則を取入れて特殊な満 性の改正規則を取入れて特殊な満 して相 が宮大会では新規則を製施して相 のが果を奉げてゐる(補織では は来だ知られてゐないが、昨年の

を戦ふるに至らば

此の改正規則は未だ條文に印刷

されて競行されてないので一

近隣鐵端電等の大倉社に於て

本年の浦州一般競青駅は此のパレ利用して盛んに始められてゐる。

田修三

改正規則に就いて出

ボ

解されたものと思ふっ 解されたものと思ふっ

てゐる人々の御縁考に供したいととを記述して、此の競技に撰はつったこ

に與へられ、サーダ酸の失策はサーダ酸のみ

思ふのである。

が、新規則では従來サイドアウトと云つて覧にサーヴの

外國へ行つて居れば食物の関

を白くしやうと

のかにすると云ふが鎌分が小

ります。又お茶を飲むと皮膚が食となれば却つて害となる事が

◇蜜柑や南瓜 のやうな

が映乏しても登成して観色著句には独白質と機分がよろしく、何

しく戸を閉じてゐる、看板の『誓』は言はずと知れた抵雷の雷である。「完成はひを離れた町の院や端の方にあるのも聞いい、質素酸はお客がないものと見えて、

日

連動不足で過食とな

ねばなりません

開題を少くし、劉めて海部類を計ける事が大切です、特に顧粉、

板看那支

相々種

八日を避りた

裏通りの質屋さん

清尚

榮養で肉體美

美しくなりたい人の

心得ればならぬここ

慶時土 藤卷良知氏談

光に當つて眼がまぶしくなつたり す。ヴィタミンAが眺乏すると日

豆畠と高粱畠

(五)

中から買ひに参ります」と関かて、その上値段も安いので議例

れもしないよけいな事まで、

星

童

話

「お前の島には何がらゑである」と参れました。 すると、天か」と参れました。 すると、天海は健康になつて「ハイ、私の島には高樂ばかりらゑて居ります。一年に何萬石であると、数は健康になつて た。隊長はおつと天海の蘇をみた。隊長はおつと天海の蘇をみ つめてるましたが、やがて 隊長の部屋に通さ した。軍隊に着き

密接な關係のある



と云ふ大勢の百姓を使つてゐまの高樂がとれますので、何百人 だから、みんなでその周髄をつてあるのか。それでは衛を使つてあるのか。それでは衛 につこり笑つて かまへてくれまいか」と云ひま した。天海は、すつかりあてが は天海の云ふ事を聞き終ると、 「そうか、そんなに大勢の百姓

大へん怒りました(つまく) りました。それを聞いて職長は 水る事は出来ません」とことわ なに買いので、とてもさい職長さん、私の高級は 私の高級晶はあん とでもさがして

して爬の艶が失せて來ます。 毛並の悪いのは惑惑不良の関係で、從 がよろしく、肥りたい人は運動をそれには繊維のある食物、野菜類 ロの臭くなる

です、特に便通をよくつける事もって意動をよくすれば驚々した肌の な緊密素を適度に取り合せて、 ◇脂肪が多過 って脱毛する魔があります。そこ で考へなければならぬのは、適當

ぎると却 いろう

病原の治療をす

中の手入を怠れば臭くなるのは雷して現はれるものです、然し又口

がくと「霊」の一字を継太に書 がくと「霊」の一字を継太に書 いた教校をよく見かける、これ は教艺人社會になくてはならぬ は教艺人社會になくてはならぬ した支那町の裏通りを れば臭みも止る 然のとで常に清潔を心掛ける必要なる様な種々の胃病の趣る場所によって野師の遊宮な治療を受ける必要があります、此中で一番多いのは種々の胃病の趣る場所によって野師の遊宮な治療を受ける必要があります。此中で一番多いのは

等の分骸作用を起さぬ様にクレオいやうです。これに難しては厥眈! 藤棚症だとか或は異物の刺激で炎が りがよい、それから口中に口腔カ のがよい、それから口中に口腔カ のがよい、それから口中に口腔カ すが水郷といって郷の中が崩れて口の中の異状ではごく郷なもので 代に入る

行くものがあります。これも 日の中に異形があるのですから よく判ります、その他口具を伴ふ よく判ります、その他口具を伴ふ は無常支炎臓感疽等がありますが これ等何れも概範によって特別な これ等何れも概範によって特別な これ等何れも概範によって特別な これ等何れも概範によって特別な これ等何れも概範によって特別な ひ本年は新入壁の志望者が一名いためすつかり社會の信望を失いためすつかり社會の信望を失いためずつかり社會の信望を失いためずつかり社会の信望を失いためずる。



大チャン モウ ウ ガ (57) 2 0 ラル 3

ンガヘコミマシタ「ドウシテ ブル ヤ チンパラ」ヲヂサン ハ ウデグミヲシテ ジツト カ 7 タンゲテ カンガヘマシタ。 トリカヘサウカシ スヨ」「エ? ソレハ モヒツキマシタ「ヲヂサン ヲ マルクシテ 大チャン

がんどや歌な を用いて肥料 でであると

の御用命は

古膏

避けて膨粉を多くとればよろしい 图~错演

とは野沢素と云ふ一種のの階作法を見るに、同氏の階作法を見るに、同氏

看護

講師磯部牧師、演館─長士より沙河口日本基督設會により沙河口日本基督設會に 校、とし、高等を対から、

性的機能諸障害 老 袞 諸 現 象

で、どうかして一つの壁校で数で完成するやうにしたい……

東西 東西·五面·拾回

可保神化田神京東 **第一七七京東替报**

佐座漬カフェー大阪

三河町入口正直洋行電五五五七 三河町入口正直洋行電五五五七 一三番地の五 永島電二一六七八三番地の五 永島電二一六七八三番地の五 永島電二一六七八

金庫

ラヂ

送寫質いよく完成、實用化時源信省で計畫中の東京大阪問電

ボッルスの神は悪かに笑つて 中語者が益々 脳増の傾向があ 禁門國の米國に近年アルコー ることであらうの

学を続くこと繋だしい。 学を続くこと繋だしい。 学を続くこと繋だしい。

新刊兒童教育書紹

邦文 タイピスト短期憲成

壽司

ならやぐらすしに限る

麦苔

ニチ

七七二・九号八四年前

あり

 記事保護衛生の法規等を教授す
 以差周波置波等の機械の修理!
 八工太陽燈、デアテ 貸間 貸家 賃家 高等

宅策事務所 井 部 井

牛乳

大連牛乳株式會社大連牛乳株式會社

療法を

安

達弓

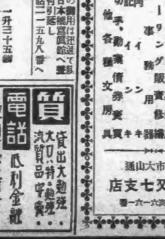
薬及治療 の御用命は ヒシカワ美島 **深度** 三商會

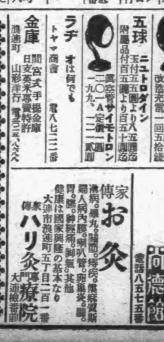
電話ナナラサン 運命鑑定

二八町濃信市連大



およいしいく
おいしいく
一条連市二条町一〇四
大連市二条町一〇四 電話 心がを変える。 **大口:特: 超速** 大口: 特: 超速





を開来道数量(新入門随意) 信長柔側道五段(新入門随意) 信長柔側道五段(新入門随意)

電話で御入用さ

空城町五入 南海堂 眉山 型錦止打粉有 型錦上打粉有 明女研究生1、二名県用) ・ 男女研究生1、二名県用) ・ 一、二名県用) ・ 一、二名県用)

號後屋類店

洋服頻富

毛皮

此印に限る

貸衣 寒騰開

西元かひや

電話三〇四九番

モミ大連市大〇市

満

フヨウが明新古

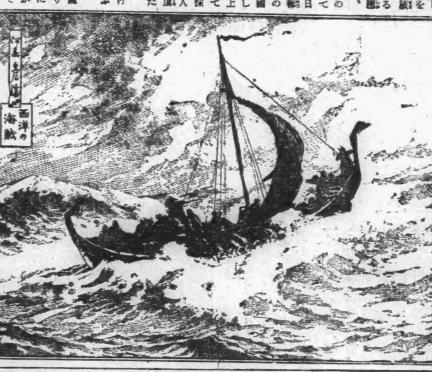
不用 品質質的 亚邊商天 電大八四一零體的 亚邊商天 電大八四一 窓賣元新茂洋行紙店窓賣元新茂洋行紙店

本事門のヤナギヤへ

日本語政黨之學者 西洋。海城中白人。末路

兄は歸らぬ旅

入院一經過不良

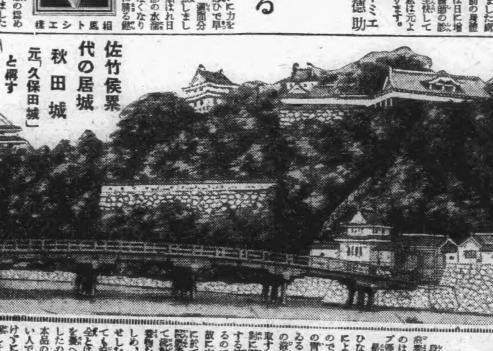


以黑战扈して國家亂·古今日福海南。 **第八章教育美談雜話有**

数の中に水の高るのと水

月田藥の服用で全快 縣立病院を退院して 全快

病



ると思ひます。基は世の同項者の お方に職く他子全性の意びを頂き たいと思ひます。

くなつて行くばか

慢性氣管支加答見から 田 全代者 相馬トシエ

肋膜炎一肺病

たものですから大して無に「す解が縮み、身質が非常に誤解す」によい薬のあることを聞き、つたり融くなつたりしてあ」はどうしたことかがしもよくなら、七丁ひました。据稿看田ドラ便性の氣管支炎で時々は治」もかけず緩いて居りました関令度「ず、さうからする内一ケ年は

め関り主任様から、影っった話を製の有田血液素と治脈熱とを買求

父が一聞かせて長れたので級用する事に

侯 田

天下の新聞に記載したのである。サア

つたので、

大連但馬町

左記専賣所にて

東大

にてお買取あれて、京日本橋通三へ阪心際橋南詰

天下の大問題となった良薬

私は肺病を







Ŋ

肺病
おく
請合
薬 し粉まは 本華大阪内本町一本華大阪内本町一

彩有田

台京北城 郵便本局前

百瓦

有田血液素を服めば、左の如き、管。しき効力を駆はすのである。
如き、管。しき効力を駆はすのである。
(1) 離離が加する事
(11) 離離が加する事
(12) 部を関す加するを以て魅力

(t)

日

終って魔家したので、陸軍省では金は十八日朝鮮海事件の貨地勝呑をた。なほ陸町関係の財務金。形閣は十八日朝鮮海事件の貨地勝呑をた。なほ陸町関係の財務金。形閣は大田の東京十八日発電」杉山東部局長は今月中に設装されることとなっ

捕金等類の報一たが概性者に

瑞典皇后陛下

るところまで語が進んでゐる。

第十ものと見られてゐる (寫眞は) 寛明の興は孤脈接査上に一副別を

乘客が大満足

昨日貔子窩に於る

遊覽飛行の第一日

御重態に陷らる

補銀の贈頭りで來る六月中旬

祭犬としての脱戦を試みようとす。 一目的の下に三十郎の犬を離入する事となつたので、これが繁殖を ところ、今回はからずも補銀で同

非職際大採用の意向を持つてをりていばれ、今日まで重大班人未邀還でで書き継ばを有する大連撮ではよ

武力を持ち、世界先満国で軍一の力も及ばない摩大な臭戦力 繁祭用に珍重がられてゐる

が、豫集関係で實現を

一班人搜査及は監禁物件の乾影等に成の関力 を持つてゐるので

収容せらる

- 某重大事件の中心人物-

本古丸 でドイツを | 中心人物として | 中心人のして | 中心のして |

内標町百十二番地台ル友一氏は突 中心人物として捜査中であった市 れた 中心人物として捜査中であった市 れた 昨日飛行機で歸連

其の中には獅子窩民政支髪溶脈(整海踝長、避建總海踝長初め多数 の際官もあり、女性は六名で政並 民政支援長夫人、猪面代氏夫人。 を終了した、時間の都合上豫定に午後三時二十分目出度く郷一 に充分の孫足を與へ非常な臨台 而だけは飛べなかったが當日の

では逃捕に至らなかった。 本人の場際使入し、一名はヘンカテ とした、急報により小崎十階では の丈普通いづれも三十歳位の三人 司忠主氏以下総出となり各階に手 の丈普通いづれも三十歳位の三人 司忠主氏以下総出となり各階に手 をした、急報により小崎十階では の対象を使入し、一名はヘンカテ とした、急報により小崎十階では の大き通いづれも三十歳位の三人 司忠主氏以下総出となり各階に手 ではがある。

大麻森氏母堂にま子さんと四名 も乗つたが、何んといつても異

陸軍の弔慰金

一人當り五百圓と決定

ある、また選任處野に関し陸取大 たまり既に加削を見るのではない かとされてるたが、既に實任者何 れも最大限度の處別を受けてある

を育、健町寺久保四 大阪、近江町山田浩 大阪、近江町山田浩 大阪、近江町山田浩 大阪、近江町山田浩 大阪、近江町山田浩 大阪、近江町山田浩 大阪、近江町山田浩

午送の寄附者

鎮海犠牲者に對する

滿洲式 仕事

なった女子高等壁職行器を更に出る角風飛氣味にわたらせられ、なる角風飛氣味にわたらも協御觀響。

市 日出度き御懐姫の御吉光ではない。 ・ も如はり止め相成ったが、侍醫安 では陛下今回の御客體は職なる御 をでは陛下今回の御客體は職なる御 をでは陛下今回の御客體は職なる御 をでは陛下今回の御客ではない。 ・ も如はり止め相成ったが、侍醫安 ・ もかはり止め相成ったが、侍醫安 ・ もかはり止めればない。

侍醫寮では慎重拜診申し

る。右につき寒時間をの如く腫かと時に徹底に無熱申し上げてる

御吉光かどうかはまだ御強鍵を

大連署が本腰となり

警察犬採用の研究

満鐡がドイツから購入するシエバード種の

仔を譲り受けて實現

一般として

南本獸醫談

採炭不能

た時間燃え機け露ガスは脚九時間燃え機け露ガスは脚九時間燃え機け露ガスは脚

「大学学院の見込みである。 大一名なるも、重傷者は既電の如く 大一名なるも、重傷者は既電の如く 大一名なるも、重傷者は既電の如く 大一名なるも、重傷者は既電の如く にて其他目下取職中 増築

附添婦を直管に

事に努力殆ど完成の謎びに至った。 増頭ピルは昨夏失火後養々復働工

埠頭ビル

大連蘇無病院では目下昭和五年度 神である。同病院現在の入院患者 中である。同病院現在の入院患者 中である。同病院現在の入院患者 人院患者無増の傾向にあり、年中 入院患者無増の傾向にあり、年中 入院患者無増の傾向にあり、年中

数の事でもあるから甲央局の分とであるが、今回は沙河口分局の分は少るが、今回は沙河口分局の分は少るが、今回は沙河口分局の分は少るが、今回は沙河口分局の分は少るが、今回は沙河口分局の分と

强盜

昨夜榮町に現る

支那人質屋を襲ふ

同時に抽籤が行はれる模様である 體育ボール コート 日ノ出町母の會 開き

職職し高橋使き、氏の設明で紅河によった二村鴻磯社会の金では十八日正午より日出町見職が成内に新誌された、「大いに無格を挙げただった」という。 大二村鴻磯社会談長上村道郷氏も た二村鴻磯社会談長上村道郷氏も た二村鴻磯社会談長上村道郷氏も た二村鴻磯社会談長上村道郷氏も 日職車一蹶を何者かに乗逃げされ同町大連率表口に立掛けて置いた問門大連率表口に立掛けて置いた

米納と木曜新各一核を整轄にかっ では十六日午後七時ごろ自宅外裏。 では十六日午後七時ごろ自宅外裏。 十八日午前一時ごろ市内港深町二二八番地川上観大郎方の部守宅へ何者か侵入。現金四十二圓アラテナダイヤ入ネタタイピン一個(七十四)の容職にかふり大連艦に母 00000000000000000000 フララ

四月三日午後二時半開始

口試合

中央公園滿

洲俱樂部球場

別れ四十位の御母さんもまだ新婚 早々の奥さん等約四十名入り覧れ でなれない手つきで練習したが二

村社会総長上村氏もじつとして居てなれない手つきて製造したがこ

 \Diamond

一時東鄉坑南坑一周第四斜坑上區順特電十八日被二十七日午後 年度の行列 年度の行列 年度の行列 年度の行列 年度の行列 中度の行列 中度の行列 中央 の目的を 東京 に 一般 では 100 では 10

より芝罘入港崎般の鐵筏を駿軍隊、芝罘においては萬一を贈り十八日

大連に於ける今回の寄附電話系集をし、逐信局では目下之が受理方成群は中央局六百七十個沙河口分成群は中央局六百七十個沙河口分成群は中央局六百七十個沙河口分 法に配いて審議中である

盗難增 市内に

粮煮河石 市内にめつきり答覧が強えて來た 客先になり人心が 春先になりて

十七日午前十一時ごろ市内信濃町以高減院に膨大郎方の事務室に人の居ない際を駆ひ何者か忍び入りの居ない際を駆ひ何者か忍び入りの居ない際を駆び何者か忍び入りが上二十週を窃取逃走した。目下大手二十週を窃取逃走した。目下大

題一枚(時價五関)を観取され大版記が入り銀三十九個三十銭と夾版記が入り銀三十九個三十銭と夾 市內指代町一五番地仕立屋郭重清

F キッコーマン 料理者の指針 航海者の指針

なる御

経血の御吉兆を拜す

調査中である

上海で大流行

・ は 脳管髄膜炎が流行し既に四十名 は 脳管髄膜炎が流行し既に四十名 日本人も五名罹る

からの思者を見、そのらち日本人ので優度の恐怖状態におかれてある。尚毎日少くも十餘人は新思者を見る程で洗行時期に入つたとはではいいでら上海における各國は目下 対が一日一層十銭に過ぎないのに 料が一日一層十銭に過ぎないのに 料が一日一層十銭に過ぎないのに 対源端に一圓四十五銭を支搾りつ すべく金井理事長其他の手により 型者の負債を対しいよくこれを は約五萬國を投じいよくこれを 関現することに決定した、储入院 では約五萬國を投じいよくこれを では約五萬國を投じいよくこれを では、「昭和五年度に於て 研究中で、 と共に入院患者の一職者とされて 研究中で、實現のうへは病話事業 すべく金井理事長其他の手により

近く抽籤 二百數十受理 東歐洲が東京歌線諸野所入町東歐川はいて執行された本年 の坂本清晰氏が合 に小協子器の池田

の■所式までに上京することよなに決定したので、帰氏は四月四日

電話四八五六二二一五九書 問話穴九二九番

世界各國酒類 食 90

東京風菓子謹製 Z 世 E 座鮎田時 弾う豆る 舍雨 る

滿洲青年聯盟

四月三日に

が、水上器では開東線の意構を開 らかず上輩を良いで之等に交り二 は今後とも大いに総盟して他流試 合に騰ずる由であるがやゝもすれ ばひつ込み川家の婦人がスポーフ ばひつ込み川家の婦人がスポーフ

日本 名

島田京東 地名 産 9 表

學用文具の御用意は新生の新 學期 迫る!! 小學生 東京 京文 學院の 原稿を書いてみたい人原稿を書いてみたい人原稿を賣りこみたい人 原稿を言りこみたい人 原稿を言りこみたい人 一文士養成所! 多種多量に取揃へ諸君の御選擇をお待ちして 文具デバート 中等學生 連鎖商店特銀座通り 專門學生 內田洋行 000000000000000000000 大學生

0 一リリーアート 満番 上野る 店 キワ機 £ 3

各国高級品を集め

類切丁字で明るい 常に品新しく機関 眺めて「私にもこれで人並の」と、刑事は不思調な後笑で配

めながら目ふのである。

万にしろ、やつばし人情は持つ

于监川及

寫版ケー

エラバグ

想数い色を浮べかい目で設三をによそはうのか、いつものやう けれども、刑事はわざとそんな

置三はまだ何が何やら解らなか

と抜けやうとするのど

をこついて降り、O をこついて降り、O

とかいることになったのだ

にんしん *女腹
乳もみ其他腰痛手足の幅む個方様
乳もみ其他腰痛手足の幅む個方様

辨天堂由風呂崎

(N)

戀

5

地

(74)

セキに關

す

る文献進星

家庭治療の要領

セキな

ピタリとキキメを見せる

吾

郎

書

吉

野頭の捕縛(四) 「安心しておいで下さい。もうぢを飾りますよ。」 と、孤事はさらうまさうにゴールアンパットの鑑をふかして、 「ねえ」離田さん、私たちにした な小性にきまつてるる。――このな小性にきまつてるなすが、捕手の跳方なんまつてるますが、捕手の跳方なんが響まれた場が、道をがいてるてもうつかりするとなって いた。芝居で見るにしても、殿君いた。芝居で見るにしても、殿君 ない、総相的くかりこくつた管理とまから職人へのお使ひに立つ役 りしてゐるわけのものでもあり ときんしはひどくロマ

安と疑惧とを感ぜざるを得の設三 世界を表示している。 一尺事ではない位なことはすぐに 一尺事ではない位なことはすぐに 一尺事ではない位なことはすぐに 表だって役目を忘れて置くつもり は何く役目の方で残職を立てたくなのです。今のところは本……私 る人だからね――私はまあ今日はいふ人はこれでなかなか魅力のあ 氣がつきますよっだが、あなたと を譲ふ大伴無主といふ人間にして る悪驚とは思はれんから: 人が、さして、大した大事をはか も何もない。その上あなたとい

程中區車電町渡信市連大 番九五八四話電

生殖器障害

神經衰弱に

【許特賽專】

特効

胃膓

おと書るの

方複

のの球器

大阪連集以二

生殖器發育不全

生殖器機能障害

入元 大連市 ルモン 新型所製造 株 式 會 社

沐疾 頭を使ふ人場の一般

强强

17

池田小兒科門醫院 池田小兒科門醫院

す及器

助膜炎、氣管枝カタル、

咽喉カタル等の質、疾に著効あり

三十銭(二日分) 三、既(卅日分)

代金引換は小包料を要し升から御扱ですを指針の電子文は郵便切手で御送金下さい、「本場」の東店にあります▲

キキリが優れてかるからです

大阪北濱壹丁目

天

堂

株

式

會

楽」が家庭戦として盛んに賞用されてゐるのも、全く

Q「サンロイド」が啓師間に評判のよい如く、「参天セキ

見て頂きたい(無代進星)

○「参天七キ典」のキキメを知るには、之と主楽を等し

報告書(文献)に仮つて知る事が出來ます。故に

くする我社創見の僻師用の新薬「サンロイド」の文献を

ヨクキクか否かは實際に各師が患者に與へて試験した

○家庭治療に大事な事は、良い薬を選ぶ事ですが薬の

け 醫院 大連紀伊町二七 電話六〇五〇番

羅紗小倉厚司 軍手現金卸賣

大連市信機町市場

● 専鵬船を案内 展 信濃町 透東ホテル内電七五七四番 ・乗船切符 変量的 大連市伊勢町 ジャパン、ツーリスト

大阪商船株式

8

全 島谷汽船連出帆

三星特製 d 三星食料品店

●北米行 島 羽馬 20日本郵船 出帆 三近海季船勘

汽船大連出帆

代四四 松浦汽船城會社

三阿波共同汽船

國政記輪船出帆

方複

84. --

高

高松宮殿下御送別宴

宮債は右から黒田侯

海軍外務兩當局

回訓案を慎重審議

發電までに相常時日

れる望みが生じた爲め幾分模しれる望みが生じた。然し右は十六日のテ

| 「東京十八日愛電」米国最後の提供を受ける若根全機よりの日本のでは、 東京十八日愛電」米国最後の提供と

(日曜水)

勢撤 回を條件

タルデュ全權が英國側に同答 政治協定以

にはフランスに執っては政治的協定以上の効果あるは刎織である緊緊艦回を條件に新數字を提出する事を約束したもの、ある心して イタリーの 均物 して新要求順數を六十二萬順まで讓歩することに決定し、タルヂュ全機はして新要求順數を六十二萬順まで讓歩することに決定し、タルヂュ全機はして新要求順數を除件 英米の噸數に影響 均勢要求

はフランスの要求を容れるため英一有量の競分製化を見ると共に富然しる複態となるべく発想されてある『ロンドソ十七日発電』イギリス一替になるは勿論であるが。英の保一米の順數も變更あるべく問題は随 我海軍重要會議

佛の新要求を容認せば

街の首相官取に赴いた 専門家を從へ午前十一時過マクド

価相官邸の

會議中止

米全権はタルデュ

ドン十七日設電】

英佛全權會見

脚逐艦を五萬順増の二十萬順

萬五千棚増の三十七

濱口首相も参加して 時機に直配したので海電管局は海路である場所を持続する場所を持続する必要を求めつよるつた魔演口首相 来省がまなりの大路で大路で大路にでは一個の大路で大路として今明日中に海軍省に至り

機工後直ちにリッツホテルにスト 関し午前九時より九時五十分透信 自相官邸にマクドナルド首相を訪 では、本日もダウニング街 要會議は中止された 要會議は中止された 师主席全權 英米全権を訪問

十分間會談した

ピエト=兩佛國全権は午前十一時 ンドン酸パサーへ向つた 佛兩全權歸國

以下は百五十元の一點、百五てゐるので月鰯百元以上百五 三月より實行の筈である上夫は各級の最高額の一割を三夫は各級の最高額の一割を三上夫は各級の最高額の一割を三

は十七日上海丸で帝滬 【上海特徵十八日發】竹下男古 竹下大將近く來連 見る 現で漢ロへ向い長江方面で 現で漢ロへ向い長江方面で 現で漢ロへ向い長江方面で

愈よ交渉を開始

露支委員の顔觸決定

の存在を必要とする。

だが文化運動には、一般國民中

政治から經濟、經濟から文化運

文那に相當、遺んだエンテリゲ

【《天特電十八日發】十六日 露支國境防備充實

東鐵の鵺的社員

1デ イロフ、エムシャノフ氏らは多少の受渉し中堅のみの更迭に能めるや 関歌し中堅のみの更迭に能めるや -局長の辣腕 | 「大学学院 | 「

ストを採用せんとの積極生義を解雇し、その代りに兵役のコム

研究した結果を軍部最高首職部た 日を要するものと見られるが軍部 日を要するものと見られるが軍部 日を要するものと見られるが軍部

遼寧金融公

東北外交事務

三千名淘汰主張

近く日支の

び哈爾賓の二ヶ所は依然存置

の参考に受する事としたい。 「通り」をの内容を解説し、武者 の参考に受する事としたい。

月調印の下棚屋町によるもので入九五年(今より三十五年前)

で支那官兵のため間一八五六年(今より上

航行權の由來

大年英清館となり、その時里一八五 大年英清館の支那に及ける航行棚優 水上つた。この原料中通商事項に 水上つた。この原料中通商事項に 水上のた。この原料中通商事項に が外間の支那に及ける航行棚優

政府は自ら内地水路航行規程を入九八年(三十二年前)七月岁 に限られたものであつた。

花のび那一

1 まはである。即ち、南支那沿岸の如野である。即ち、南支が海賊に着る方を安全とされた約等を探滅する事が出來す。外側が海賊に第6つたの形岸に対影響を遊ざさせてもの振躍で、南支那沿岸の如野型である。後に外側の武野部である。後に外側の武野部である。後に外側の武野部である。後に外側の武野部である。後に外側の武野部である。後に外側の武野部である。後に外側の武野部である。後に外側の武野部である。後に外側の武野部である。後に外側の武野部である。 **交通状態が支那船に依るよりも、**かりでなく、**當時支那沿岸内川の**

で、上海同文書院の二校は採用を の本架者採用に動いては木村人事 の本架者採用に動いては木村人事 で、上海同文書院の二校は採用を

津とかに温在する。

ンテリゲンテヤも、上海とか天

蚊の涙はどの稀薄さとなる。

だが、四億の民衆に比率すると

和版 二十二日出版のうらる丸にて東上打つよあるから此等の決定を持ち東京における新入社員経験のため上京における新入社員経験のため上で、 こうこう からにつくだらうと され十八日は旅順工科大郎の試験が施行と記憶みとなり十七日午前九時より 日附の社員界級査定も略終了を見に決定する複様でありまた四月一 本製者の採用は遅くとも三四十内を行ぶこと」なつてゐるので開校

命途上の邪魔となる。

場場の文章、 つつて 因製画版 ·

前補鍵脈線裁代職士松陽若右氏は中間東京府下代々木初藤大〇大衛 松岡代議士卜居 文化の後岸へは遊遊と知らねばないのみ遍在しては、經濟も政治も

張學銘氏送別午餐會 東北省の軍民分治

萬主席の辭任を機會に斷行か

谷省主席候補の顔觸

政府主席の候補者として吉林は劉哲氏、黒鴨汪は劉尚清氏、熟河は形土脈氏が有力観されてゐると歌られてゐる、協之が實現すれば黒龍江省のみなず吉林熟河鳴省も同時に華民分治を實行すべく省と歌られてゐる、協之が實現すれば黒龍江省のみなず吉林熟河鳴省も同時に華民分治を實行すべく省後低激定難の帰係上急速に實現するかは頗る疑問であつて或は先づ強てより問題になつてゐた東北谷、後低激定難の帰係上急速に實現するかは頗る疑問であつて或は先づ強てより問題になつてゐた東北谷、後代激定難の帰係上急速に實現するかは頗る疑問であつて或は先づ強てより問題になつてゐた東北谷、

| 本学・ | 本学

赤鼻

本電療用小院 (內容規則)

球電療法教授 連成科五十名

納入成績

は大棚四分七厘五毛網は十五萬六千五 南九圓六十三銭、網別内網入歩合 京九圓六十三銭、網別内網入歩合 百四十戸でその賦課總額は五十一百塊物成績は賦課戸覧九萬四千九 ル圏八分六層であったと
は大鵬四分七厘五毛鶸に富ってゐ その中緒期内に納入した額は三十萬二千七百九圓九十三號であるが

アカハナーはは横〇楽入用の方切手三十銭送れ代金町で人知れずキレイ郷知らず申込ず中込がなり、大切れでキレイ郷知らず申込がはが焼かたまで、大切にて原見の方機が洗されて、食用の方機が洗されて、原見・ツト安心

の為め切手二十四神法りの方に

無効逐金藥(二日の人でキキメなき時) 念といめ別の放棄

手足無ひとならぬか。

きから

そこに支那革命建設の候階はな

性慢性悪性治らの人は七日のよれよ申 が乗にして男女血ウミ が乗ば古来家体秘兼にして男女血ウミ は一日神服地なき時は疾薬引薬 をして男女血ウミ

大連 11、九 零下1、〇

梁に逆吊り

鹽積取り船頭に襲はれた

新利號リふ入港す

に吊り上げるなぞ人道上か 語同断で属手を縛した上操

兩手を縛して

關係とは心外

お

旅恙なく

愛電』北欧は わが國民の熱誠なる御出迎裡に を晴れの御入京



皇軍の御賓客として率型準備を本朝の事が帰はるや畏き邊では を御訪問、わが聖

櫻の國

審迎録をもけさせられて同十時 管機され、かくて知事、市長の 管機され、かくて知事、市長の は御弟クヌツド殿下、御從兄ア は御弟クヌツド殿下、御從兄ア 職御養ホームでは知事会譲光子足跡を印せられ萬歳聡復に臨港の十五分御下船、日本に初の御四十五分御下船、日本に初の御

東京降には一木宮相その他多数であるが、十時五十分臨時列車にを揮げ、十時五十分臨時列車にを揮げ、十時五十分臨時列車に

ので、 東氏はそのまっ食職も独立 を依縁した、然るに官職は不法に も「日本船を報助するなぞはもつ でありま、直ちに出脱せざれば貴 でありま、直ちに出脱せざれば貴

こ」にも支那

け避眠したが元來石島は大連との

励機船を放棄して一先づ石島に向 たらへ陳船主の同情ある扱ひで發 し、事情を話し

官憲の不法

市内見玉町一番地大須賀橋市は自一施らず採日思想の旺露な地既なの間で残りに改克登場の股路な所に

筝銃を詰め大密輸

個に

大連入港中の第七東豫丸に疑ひ

大連署で船長取調べ

(船主陳守本(**と))が打猟網を曳しかるに折よくも大孤山の陳興號

漸く引揚げらる い骸となって

をついけ十七日午後入時卅五分に をついけ十七日午後入時卅五分に でついけ十七日午後入時卅五分に での戦部を愛見し一同元気づ での戦部を愛見し一同元気づ での戦略を愛見し一同元気で 井戸に生埋のふたり

第七東豫丸人見船長は大連響の取れて、難ししてあるのは實に心外です、動物の一般の考へでは動いからによるものしたのは實に心外です、動を助したのは實に心外です、動を助したのは實に心外です、動を助したのは實に心外です、動を助いる事は網票にさせません、第一に私が関係してあなり上は船員全部を買收いって事が選問されるですう。

と陳述した模様である、第七東豫 丸はこの事件のため動かすこと

徒を迎へて替入れ時とあつて忙しい、

善男善女の詣でに賑ふ

アノく見え出したが、本願寺初め各寺も今日から七日間、讃佛法恵、信

と手を合せる不信心者にもに規だ、陽気もこれ

けふ彼岸の入り

質は直ちにこれを水上器に随出づ年ら十八日早朝大連に入港、大須 春光麗かな大空に描く けふ貔子窩管内灰心 大な遊覧飛行

異彩!!兩女

で整備の大騒ぎ、飛行中込者は 出で整備の大騒ぎ、飛行中込者は 出で整備の大騒ぎ、飛行中込者は **殖えるだらうと会談の係職は大二年前中間に三十名。午後はぐつと**

殴い、午前十時ごろから善男善女の安心派土を願ふておきりする姿がが 「暑い寒いも後覚まで」今十八日はお彼岸の入り、風は弱いが春陽空に 銀色の事を表示を表示を表示を表示という。 メ、丸田アキの腕女性名も見

回づら(一回十分間)の深定であえる。飛行は午前。午後とも各十 ツカー機を実濃飛行士操終で見事るが、最初の飛行は午前十時フオ それと、遊馬州行政質のピ

の窓辺健に置ケ鵬魔宮に入らせ車に召され沿道歴生、青年歴年 第二日され俗道歌生、青年歌等物人以、宮内省影響しの自動をお出地へ申上げ、十一時五十分 治神宮、靖國戦乱に御忌を御ばり数意を表せられ 官職がからる人道を無視した歴史

氏等迷粉部のランテで港外に

身體檢查

本が別における呼吸器病の脚位は常いたいはれるが、殊に優なべきは小れる者も可成り多さを加へ大けでもれる者も可成り多さを加へ大正十五年以降、大連市内小駅校訓簿でれる者も可成り多さを加へ大正十一年発展下記まつたやうに一人、二人の帰職者を出し大正十一年この人の帰職者を出し大正十一年この人の帰職者を出し大正十一年この人の帰職者を出し大正十一年この人の帰職者を出し大正十一年この人の帰職者を出し大正十一年この人の帰職者を出し大正十一年この人の帰職者を出し大正十一年この人の情報者を出し大正十一年この人の情報者を出した。 父兄間に非難の聲 の意味もなさず、多数の見識を覚えるところとして危険この上もない (関語) では大連の単校のことは知られ の単校のことは知られ の単校のことは知られ の単校のことは知られ の単純されてゐる、右について滿様

をは、 をは、 をいめて、 のは大正四、五年ごろ神奈川縣で、餘り小學兒童の呼吸器病について注意しだしたで、 のは大正四、五年ごろ神奈川縣で、餘り小學兒童の呼吸器病患者が のは大正四、五年ごろ神奈川縣で、餘り小學兒童の呼吸器病について注意しだした。

昨年福病した某部湯の如き病りつであるといふ、しかも同校にて一

ないどく進んだ時まで

とり、湿に即校に

その後同校で大消費を行ったに対

毒瓦斯中毒

子飛行場で

性の申込

四名生命危篤

新――表る十一日午後三時ごろ南 男の子をタッタ小洋五元で買った 浚つた子供を ・五元で資飛ばす

沙神日歌山町附近において二歳位の男の子を伴つた支那人がこの見を貰ふ人はないかと各方面をふれを貰ふ人はないかと各方面をふれを買ふ人はないかと各方面をふれる。 寺児藤居住の靴直し高山元(**と)の お、後になつてその子は去る十一 が、後になつてその子は去る十一 が未だ夫婦の間に一名の子供もないところより即時その子を買い受けることゝなり、その兒の代償として顧園旅費に小洋二十元の要求して顧園旅費に小洋二十元の要求 子」と名づけて自宅に辿

記職口決定 ■に上陸、小憩の後向十時十分変 「一局元繁旺盛、十八日受電」はす 一局元繁旺盛、小憩の後向十時十分変 ・一局元繁旺盛、十八日午前九時下 ・一局元繁旺盛、十八日午前九時下 ・一局元繁田盛、小憩の後向十時十分変

大連自動車公認組合設立に

細調査する事となった。 要生は約三分の二就職の見込であるが、職突教育部は全部 人氏の伏木曾代表就能、加藤護君の在校生郷代密離及び殲巌遺男君の在校生郷代密離あつて最後に校常を合唱して同十一時式を閉ぢた版を合唱して同十一時式を閉ぢた版を合唱して同十一時式を閉ぢた。

就職決定し解求へ需要がるが、職業教育部は全部

施行も無意味だと

に祝學入に念記業卒 ねっちに転比と年例。 ・アネいさごで健康

日本では、 の変になり、これでは毎年一つた状態にあり、これでは毎年一つた状態にあり、これでは毎年一つた状態にあり、これでは毎年一つた状態にあり、これでは毎年一

撫順炭礦で

危寒、直に滿緻醫院に收容した 支人一名電瓦斯の飲め中毒し生命 支人一名電瓦斯の飲め中毒し生命

り取った子供であるから絶蛇に大 さのといひ結局所人は緊察にて救 いて質はふといふので十七日沙河 があった子供であるから絶蛇に攻 があった子供であるから絶蛇に攻 があった子供であるから絶蛇に攻 があった子供であるから絶蛇に攻 ひ取った子供であるから絶難に渡 が飛順りに来たが王は五圓にて質 が飛順りに来たが王は五圓にて質 が飛りに来たが王は五圓にて質

けさ下開上陸

反對せんとする吾大タク・

一縷の希望を託せんとし大同團結、當局の公認を得べく其出願をなせりと云ふ。是れ果せる哉、吾大タク以外の六十有餘の各業者は、窮餘の一策、組合の名目に依りて その眞相の二であります。

のであります。何故なりや?断乎として反對の意志表示をせざる可からざる立場にあつたことを寔に遺憾とするも断乎として反對の意志表示をせざる可からざる立場にあつたことを寔に遺憾とするも然して其代表者は、既に吾等に對し同樣加盟を慫慂し來たつたのであります。私は

樣に其車輛數も一面不自然の激增を來たし、一面、亦民衆化せんとしつゝあるのであ當市に於ける現在の營業者は僅々一年間に於て約倍加せられてをります。こと程左心に缺如せる何かを必然伴ふことは免れ得ざる所であります。次に以上の理由を發見し得るからであります。抑も組合なるものは其原則として、組合時代に反逆せり。動機に矛盾あり。構成上に不合理あり。

ります。

、あります。社界を組織する總ゆる細胞は皆此道程を踏襲し、其軌を一にしてゐるのでて自然の淘汰を待つより外に術はない、と云ふ今その試練されてゐる狀態にあるので競爭は最早到底避け得ざる趨勢でなければならない。 互にその潑剌たる競爭場裡に於如斯私達は恰も其過度期に遭遇して居るのであります。於茲、或意味を加味したる あります。

拓されないのであります。私達は斯らした一つの刺戟を味はい、この難闘を経なければ所詮向上改善の道は閉

なりと斷ずるも敢て不可はないのであります。んやで、早晩徒らに今日の悔を反覆するのみに過ぎざる結果を招來するは明白の事實勢を異にせる是等多數の同業者を、一定したる規約中に拘束せんどするも豈得べから然るに何ぞや、砂上に樓閣を築かんとするに等しき組合を以て、各其營業組織と地

ざりしことを尙且幸ひとするのが其終局でありませう。否往々にしてその醜狀を白日下に曝露する世の橫暴なる組合並に公敵視さるゝに到らその無智、その愚劣、寧ろ嗤ふべく自ら墓穴を掘ると何等撰ぶ所はないのであります、況んや市民に對し交通上の負擔をより以上に加重せしめんと叫るが如きに到ては、

ると共に、賢明なる市民諸君の力ある應援を只管切望に堪へないのであります。る手段、姑息なる方法に非ずやとの疑念をさへ多分に含有せるものあるを玆に附記すものが、一個の大タクを目標とし、共權能に依つて或種の牽制を加へんとする卑怯な堂々の立場に立脚せるものなるを御諒解されしこと、思ひます。私は今囘の組合なる飲上の理由に因り私が今囘の組合に對する反對の主旨は、正に俯仰天地に耻ぢざる

あることを明言するに躊躇しないものであります。持論であります。それと共に吾大タクは現在及將來に於て時に順應すべく充分の用意要するに、眞個意義深き組合の設立は今後に期待するの外はない。是れ私の要するに、 反對の私見を公開し以て大方の批判に愬へる次第であります。妄言多謝市交通上の裨益と福利を増進することに鋭意熱中しつゝあることを披瀝し、弦に組合問題に沒頭するの餘裕を持たないのであります。私は徹頭徹尾吾等の本領を發揮し都對し、私は須叟も此念を忘却したることはないのであります。私達は今區々たる料金對し、私は須叟も此念を忘却したることはないのであります。私達は今區々たる料金 々として其建設途上にて不斷の努力を傾倒せらるゝ尊敬すべき爲政者將た市民諸賢にせぬ。私達は大連都市の交通上に自らなる重大の責務と使命を痛感して居ります。營都市交通の發達如何は、都市文明のバロメーターであり、其反映でなければなりま

を で、どうしても的の すり と云ふ様な方には全、そぐはない と云ふ様な方には全、そぐはない と云ふ様な方には全、そぐはない と云ふ様な方には全、そぐはない

さなさららとする方はどうか此らと思ひます。

古なさららとする方はどうか此らとめ、驚く昭徳すれば従って蔵白とめ、驚く昭徳すれば従って蔵白

| の質幻大江 | 変のので | 次値シので | 変味・ホース

900

ても此の意味と云ふ

既を上げる方をお得意にして居られる が、養太夫と變りはありません、 う、養太夫と變りはありません、 というななが、これではありません。

常磐津操太夫

はないなか器用にやつて居るが、ないなか器用にやつて居るが、ないなか器用にやつて居るが、ないなか器に調子はづれと云ふりは、「一路」にあるが、ないがないからだと申されます。つまが飲よりも整「一路」に対して居るよい例

かじつて、窓を上げるより段数をになる方はどうもあちらこちらを常磐津や長唄、濱元等をお習ひ

かじつて、数を

音

談

(正)

音々の芝居は舞ぶの所作等は全く なつて居ないが、何んとなく活気 がある。それに発かへ男衆のお芝 は気がある。それに発かへ男衆のお芝

る方で、四年も五年もか、つてや なす。私はよく素嚢をき、に行き ます。私はよく素嚢をき、に行き ますがいつも涙ぐましくなつて來 ます。

「成程、右へ折れて

な油機に照しだされて見えるのかすか年らも地階の内部が、小

「ウム、こりやアメたッ」 そのまゝにかわづけになつた如

イ翼蛛をそうつてある が難レコードでお馴染のものが多

廿日の兩夜協和食館に於て開催

大、変打の関 ペニスの民画 お 三 部 三 部 三 部 三 部 三 部 一 一 作 古曲

人三人四人……ウム六七人は髪と大分草腹がねぎすてゝあるぞ、大分草腹がねぎすてゝあるぞ

り、中央に朱の大机、それをめぐ一部としないので、デッと地と、関いくに、デッと地下の一部を見詰めた等のでの一部を見詰めた等ので、デッと地

三、ひばりべ

借廿日の第二夜のプログラムは第

あゝそは彼の人か花より劇(操姫)より ヴェルデ

ラノ勝屋散子機類唱台は飲み十九 六のリリック・コロラチュラ・ソプ

アイ、アイ、アイ スペイン民

板羽目は黒氣に置され、触はん



と関しきものが、行途をはばん長太が手を伸ばすと、地路の側 獄(宝)

であるらしい。

話も唇を閉かず默然としてるたが

塚

部部

るのが人間好奇の慣らはし

と、壁明盛に近く座をしめた壁があった。 影が一筋、ぶきみに流れてある。 と、壁明盛に近く座をしめた壁があるは濃黄色い灯

像な武士がかるく机の一端を叩いと、瞪明器に近く座をしめた魁

であるのだつた。 「代験か、それとも地下道か」 長太は、強く上野の延明院事件 近くは下線の運輸住生、それらを がひ起さずにはあられなかった。 地階の側面に相違なき板羽目を地階の側面に相違なき板羽目を ないた部分にと到達した。 などの置さだったが、それをめぐって這ひ進めば、は下の土は急に

てあるぜ、あ、下は接いたつてその舒振には此處だけ砂が残詣めてファン、ここが部屋の戯上だな 長太はほくそ笑んで **州へ上るこたアなかった」** こいつアおあつらへだ、天 笑んでそこに関連 くと一方 もこれまでは御座らう、血卍組は「頻限は過ぎ申した、同志が集り

すぐ隣に座を占めた武士が肝高

がかかすかに鳴つた。 サフ……」 「ついで天狗の残骸がわれらとも 長太の脳はドドドアと鳴りだだり、血卍組!」

大きくうなづいたの 大きくうなづいたの 大きくうなづいたの 大きくうなづいたの 大きくうなづいたの 大きくうなづいたの 大きくうなづいたの で、屋敷からは現等二人か、よ とを結ぶが如く、 とを結ぶが如く、

しヒョイとのりだした瞬間であるでいまっとった。 謝等で御目見得する『宮頸色レザウの舞楽面』

ゆく。 地下の一部に集つた六人の武士 三都を全部ヴィクター おお、その間の鋭き聞きよし

赤鮫吹込み

ッチ、寸・二日から

繒の具

出の品質で……此の値段 生活の改善は服裝から

鮮かにの

びる

葉のクローバア 生の宿 テイネ作 はやさし トスチ作 數子作

開屋敏子嬢の

獨唱會曲目

十九、廿日の兩夜開催

會演奏大會に來通する海定で概古 を対しれで歐々難通量京すること になったが、今後は毎年一回の操 になったが、今後は毎年一回の操 が機談奏旅行からこの程備連した なはま 操太夫群連十九日出發 して正榮夫人がみることに -七日(月曜日)より

都寺町姉小路

御報夢上[視束廳購買組合 大連市日 影一大連輸入組合]

一寸法付別仕立

廣

合オーバ

十七日よ ※縮最低料金週 ●開下金十二数放 ●開下金十二数放 ●開下金十二数放 ●開下金十二数放 ●開下金十二数放 ●開下金十二数放 ●開下金十二数放 ●開下金十二数数 ● 開第一個興行

の代態期

店

堂

濟水

東亜キネマ時代小品の東亜キネマ時代小品のでは、

五

スペードの女王 新興帝キネの文部映画

作の身践では海具

翘觚

米位0

が「とつちが切様だ」、▲窓町でてゐるのを見て口のよくないので見て口のよくないののは、「ノアの縦船」と「スペ 生

返速館

▲「ノアの報船」の業間らしい セットを見て配かされたファン よく見てゐると映水で石が浮き 出すので二度吃驚して「ミラク ルは恐ろしい」 整督…在加二 整督…村越常二郎… 十三日りは ·丘虹二葉山純之輔主 階上四拾錢=階下二 一役主演 資十

カーサ中空
活ヶ空・瀬喜の空の春陽
品通の力と繋だ人込り初

後、十二時中別資 中野英治、 門口第十子主於 き エーレスピアリー 主演の ろん棒時代 十四日より名鷹週間

断然頭角を現わして居る 櫻咲く日本 チョコレートやヤンデイーピークフリーンビスケット お友達への贈り物として、「憧れの日本へ」旅行のシーズ 旅行のシーズンとなりました をお薦め致します おはなむけに

御相談に應じます鍛業に闘する總での **搬运六五四日**



秋山商會洋服部 十六圓山 一眼より 柱又は天井に釣下庁置ば自動 「物揮菱油又は湯牌塞所等の」 「場」とは場際をできる。 「地域」とは場際をできる。 「地域」というでは、「地域」というできる。 「地域」というできる。 「地域」というできる。 契推御會及普火防庭家 器火消便輕 を品本きな類比大絕力効いま下へ備御ず必に庭家 本品の五大特色)取扱ひ頗る簡易技術を要せ

(3)實際の火事全属×消し止め
公文の感謝狀を多く拜受せる
名響ある消火器
なるを以て効力永久不變
なるを以て効力永久不變
から、火事を消す目的で使用せる
分庁、限り無料と供す れば直に特誉致します

火を消す用心 火を出さぬ用心

出火の時は『口 驚異的消火液 「アンプル現る」 世界的大發明 「アンプル現る」 一まったが消える

大事は

此商標に御指定

商火防洲

年各六 十名宛

四月十一日午後六時より半三時間で登権以外の者が、資格以外の者が、といっている者、男、女どの程度以上と認い、三月三十一日迄 **灣滿洲法政學院**

一、新學期開始

、資格

經法

法律科

お安くお泊りが出來る親切丁寧は中迄も無く

電話五八一大番大連市東郷町五四

けま上申け届御ばれさ下話電 春三二二元 通波常街店商領連 ーパ、ツールフ・タキルマ

三月

大連市浪速町四丁 目

電話五二三五番

店

(1)

花に魁けて横山吳服店の催 價 宣

イ脂の時

品產國良傷

三越、消費組合其

なりました。 を関いてあり組織所も汚しません。 なりました。 なりました。 なりました。 なりました。 なりました。 なりました。 なりました。 を関いてあり組織所も汚しません。 なりました。

でしません。

大連 画脂工 菜 株 式 會 社

日下協科 協科醫院

この自信この元氣、チャンスは只今弊店得意のきものの趣味!! は 時代に 適應し 二二十 十十九 日日日 參日

春のスクー リンが展開するジャズの流れ

御進物品は體裁よく 御命じ先へお唇け致します 御注文はすぐさまお屆け致します 電話三七 五十六十

(定價參四五拾錢)

新らしい、コレハ美味い

オヤ安い

H

我逃町四丁

店理代總洲滿

上海と其背後地

ではいて居るのみである。から ではいて居るのみである。から ではいて居るのみである。から ではいて居るのみである。から ではいて居るのみである。から ではいて、世界に其の比を ではいて、世界に其の比を ではいて、世界に其の比を

見ない所である。又上海背後地ののも深過言ではあるまい。斯くののも深過言ではあるまい。斯くののも深過言ではあるまい。斯くののも深過言ではあるまい。斯くののが過ぎない。

や米に閉ざされて一寸驚きか ・新義州説、朝鮮と支那と総

生活程度

は常に軟調を辿り殆んど一本調は常に軟調を辿り殆んど一本調がなり、一片八分三で越年した、今年に入つてからは此の傾向は一層甚らくなり落潮滔々一月四日には二十一片豪を破りて一時小康を保つて居つたが二月四日遂に二十片の大陽門を割り三月に入つて更に低落して十八片十六分の十一といふ驚度すべき相場を示し如實に銀の受難時代を現出し

◇…供給方面から見ると綴の生産の原價が論識されてあるが先づへの原價が論識されてあるが先づへと網及亜鉛等の副産物として産出するし、之等の商品は一九二八年に比べると何れら市價易騰し年に比べると何れら市價易騰し来。公銀の値段は安くても産出度、次等の商品は一九二八年に比べると何れら市價易騰した。そこで銀の生産は減退しない。そこで銀の生産は減退しない。そこで銀の生産は減退しない。そこで銀の生産は減退しない。そこで銀の生産

二、出資口數增加申込者審議の件 部二、 食料品共同仕入に騙する件 に關する件 に関する件 に関する件

職人組合では十九日午後三時 会を開きた記事環協議の街 一、新規加入申込者審議の件 二、出資口數増加申込者審議の件

で類に助成金下附の内部を興へ

線である。從つて鴻鏡社員は事

明年度より一般治療融資の職業獎の大部分沙河ロンに上るので(總

として補償より助成金二千圓

るる

一九二九年度における

世界の銀の需要と供給

(B) 惨落また惨落銀の受難時代

から市場

穀物在高東支呼海線

台。はその後連備を消め、事業しないのに難し不満の意を表してれたのは既報の通りであるが同様が社員本位で進み最貧職と協同れたのは既報の通りであるが同様が社員本位で進み最貧職と協同とする大連式が組織。の指導改善に擬はるに対らず構織と数に表して、一般が社員をつとめた民政と職では著類事業の過失。

をつとめた民政器艦では密郷事業 の指導改善に擬はるに域らず滿鍋 では密郷事業

三指頸蓋特産物製盤は三十三萬四 よが、その鴫は當業者の打蝦越大一月中に於ける大連、營口、安東 は補助不能となるやも知れぬといって政府に於て支出せ

特產二港到着

あったものであるが、二月に於て要は臨時船の活躍者るしきためで

月三十隻を下るこ

全してゐるがため是等ない。 の 知く満洲特産物の 而して此の中大豆滿船物はヘンプ

満鐵蹴飛ばすか

來年度から別箇に

すること、なり十八日懇談の管事中に清別船須町の結果、倉長 でた大連側代表が経衛の結果、倉長 でた大連側代表が経衛の結果、倉長 では、

新し交渉中であつたが、最近同處 に塗したる情報に依れば政府に於 由で、同應では目下之が費用総出 につき如何にすべきかとあせつて につき如何にすべきかとあせつて

社員に奬勵する為

後鷄組合への助成金を

を推薦を推薦

一月に入り激減 例月の州餘隻が十九隻に 船舶

が聞任するや直に各地代表四十餘 協子大會の決議により、他石總裁 協子大會の決議により、他石總裁

關東州鹽輸出 補助金が缺乏 年度内は補助不能か

滿洲商議聯

特產輸送 萬二千噸

こ てるたが、深想外の輸出増につき 満線の二月中に於ける特定 未迄の輸出機制量約六千萬噸に駐 数量は四十萬二千九百五十と 未迄の輸出機制量約六千萬噸に駐 数量は四十萬二千九百五十と 未迄の輸出を設置的六千萬噸に駐 数量は四十萬二千九百五十と 大多額加支出する標道般來政府に せば左の如し(單位順) 数値は四十萬二千九百五十七噸六数値は四十萬二千九百五十七噸六

本天以和 本天以北 本天以北 本海線 一九二、七五九 古長線 一九、九二五 東支線 大二、一四九 一九、九二五 東支線 ス六、〇三二

◇現物

野久造、原田組代表原田潜入の出版物其の仙調査資料を刊行の出版物其の仙調査資料を刊行

一九七〇

新沙豆信品柄◇ 品 東 妙 豆 品柄◇ 前 物・豆豆(高物・一) | スペーン | スカーン | スカー

當市も日本

オグペーナ十七五三明 ラドン印 月月月月別

ムチル

新船■新舫新株所大

口入屋を廢止

市

况

月月月月月月月 · 展展基 展限限

月月月月月月月月清 5=====<u>=</u>

■粕

月月月月月

世界獨步の强力消化酵素

藥學博士工學士高峰讓吉氏發見以來三十餘年、今や消化酵素の

(1) 消化不良に因する總での胃腸疾患 (2) 無力性胃弱者 (3) 結領其他慢性病者。 恢復期等荷も食欲を増進せしめ、消化を住身たらしめ榮養の暗進を欲する誰での 合盛に費用せらる。

包装 末、経、飛肚百等各種 詳細なる説明書あり 御申越大第送登

ヴィタミンBの世界的始祖

オリザニンが一般脚氣、乳兒脚氣、脏婦脚氣に對し、

55、支那が現在の回き続はざることは新くの如き「除り悪まれ過ぎたる土地」を有することが却つぎたる土地」を有することが却つぎたる土地」を有することが却つぎたる土地」を有することが却つまった。
まった世上のでは本流及び支流に蔵せる。
上の形式なるととター・ランドは
まった。 骸を催すであ

えたる天下の 江三 厳州は其の職機約五萬方里、 である場子江、其の流程三千 二百里、流域七十五萬方里。 二百里、流域七十五萬方里。 支那本部

古めてゐる、又其の本流へ壁の六 電流である。」、江麓のみに配て見るも、脚されやう。しかし間に満十三萬六千萬風で、皮那本部人口の生活である。これを見ても如同、大型連続である。これを見ても如同、大型連続等が自由に出入する。とを著へ、上層と響きの撃を發せずに、一層と響きの撃を發せずに、そのない。

らず、又陸路の交 河も赤崎 域地方の機道解の登迹は 関連する物質及び旅客の教 多數住民

が通転してゐる間は澄むことはなる。揚子江のこの費い水は、地球の一般のである。

内に取らぬ理の皮質用だけにあるか米だ定まらいに終るか米だ定まら

一大一七

OH

值值

式引寄引寄

IB

教教教

準備 2、210、天公

票は低落当騰で

品東鈴

正金(銀勒定)
日本向参清資(銀青)
日本向参清資(銀青)
上海(向多清資銀青)

相 場

1100

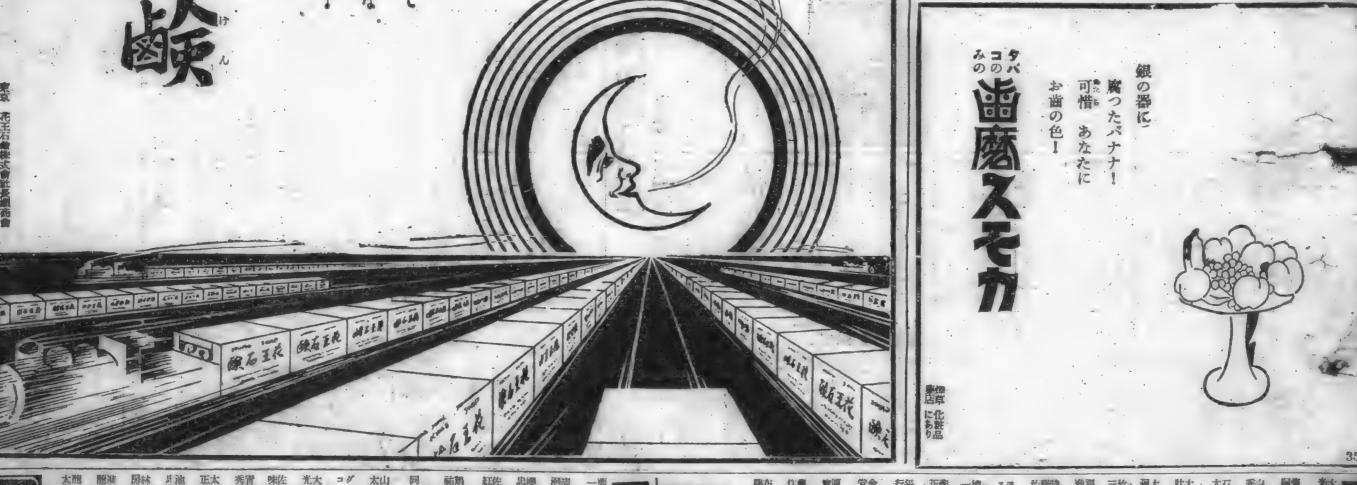
也四

マスカー マス大 では 100円 明

寄豆莲

先當







英佛會議の内容

―一つの交換條件を提出して―

医るフランスの原発は七十二萬四 ・ で其の内特殊電五萬五千嶋を ・ でするの特殊電五萬五千嶋を ・ でするの対しも困難でないと顕られて居る。右に難し英機輔題の底 ・ れて居る。右に難し英機輔題の底 ・ ないと顕ら

师に噸數低下を求む

する自衛的な生産制限であつ以上は何れる金解無後の不況

說

して十二月から生産網限を實行-唯出不利と緊縮節約宣傳の影響と 昨年十一月の金解祭彫明以来。

將氏は隴海線方面を重視して

国際十七日愛電」民政策は十七日では、 日午後二時より幹事合を開き球界 をなし同四時散像した

山東抛棄の覺悟

るを以て民間に代行せしむるが収は狒下げるかして速かにが収は狒下げるかして速かにないと思いる。

政友會は財界不況を誇大に宣傳 ので我議は政府當局をして殿に のて我議は政府當局をして殿に がて我議は政府當局をして殿に 之が収締りをなさしむる必要が ある

各集團軍將領の 討蔣通電を發す 間氏を總司令に推戴

印度議會の綿布關稅引上案

住の通電が發せられる機像であるとする意を明かにした、此通電にとする意を明かにした、此通電に

上国味合い別の 「東京十八日發電】日本石油、三 「総技師其他三十五名は近く出設す 「、工薬所 未足」 「、工薬所 未足」、、本店をスマトラ支店をケマリ

軍縮の根本的態度

「北平十七日發電」網玉珠氏が遺院間に層張し西北域を指揮する事となるや石友三氏は直ちに西北域に が選進出した同戦を戦州に発生げし の山西域は新郷方面に移動を開始

失業對策を

の内容を設明し更に山蜒海域大性 英海軍明年豫算

首相に進言

政務官會議の結果

を要し市の財政上早急賞現す「家を通過した。豫集總額は五千百「鴟アレキサンダー海相は一九二九但し之には二億数千萬関起債」本日無投票で政府抵出の商職職第二十二萬六千磅の減少を示してゐる「ロンドン十七日發電」英下院は「七十三萬九千磅で昨年に比し四百一、東京市が敷設権を有する地」。 定例閣議

「中和報告し 「東京十八日突電」十八日の定例 「東京十八日突電」十八日の定例 「東京十八日突電」十八日の定例

軍縮會議の提案關係から

きのふ閣議で決定 部では全膜を実現してゐる関係からでという。 上する事に決定せし旨を設備で設め、上する事に決定せし旨を設備で設め、

胆スピードで

八欵までを可決

三種目を修正せるのみ

大連市特別委員會

を謝す

に決定した生野海教局長は響る 十七日附離令を受けました、昭和二年八月常地に赴任以來各方和二年八月常地に赴任以來各方

無電々報取扱

七三七〇番

支那側要求正式公使に 師團長會議

1の戦争域勢要求放棄は依然最大地で展たに反しまれずの氏が投資を表面され、乗して英能交形は登場の結果を見るや疑問のされて居場が決勢を受面されて居りません。

一交渉に 十七日南京に於て

は驚現の可能説が似へられて居る相に親信したと嫌へられ、雷地で 部がは宇宙陸相関領のため強定を「東京十八日發電」本年度範囲長

在の有級電よりも適かに早い其他無償が減ぶことになるが、現

横濱出帆

重光氏を

國協議會 戦線

福井市會全級

陸學遠反の爲

設備完全せる

南支の各消防隊

活動ぶりは大連は劣らぬ

今井消防署長視察談

東京十八日發電 駅五回無電政 関より神田小川町カフェー、プラ ジルで開催水浴、神田・野殿大 ジルで開催水浴、神田・野殿大 シルで開催水浴、神田・野殿大 ・ 大和統一無産業)征艦 ・ 行表出艦、東京無酸、東京無酸 ・ な行表出艦、東京無酸、東京無酸 ・ な行表出艦、東京無酸、東京無酸 ・ なっの地 ・ なった。 ・ なった の各氏出席、場利西氏を座長に

誇大宣傳

取締を要求

阪無産大衆)岡田(神戸統一無産 無常)高観(愛知無産)安都(大 無常)高観(愛知無産)安都(大 無常)高観(愛知無産)安都(大

上非常に対ってある。 上非常は大力では、一方のでは、一

中島氏派の

選擧違反擴大

等がので好い出張だった」と問題し ので好い出張だった」と問題との要 ので好い出張だった。 で好い出張だった。 でおいてがある。 の要 ので好い出張だった。 であったが、二週 の要 ので好い出張だった。 と同題と

昭和製鋼所州内設置のため上京運昭和製鋼所州内設置のため上京運町和製鋼所州内設置のため上京運

上京委員歸期

自分は上海においては共国無界 体拠無界、特別市政部の消防を を、南京においても南京特別市 の消防験を具さに見て來たそし て最も驚いた事は

小會派發 吸言問題 、 今風無藍薫合同の銀運を阻害 せざる標面らく結薫を見合す ・ 機関紙無蓋大衆を設行す ・ 合同問題に就ての決議 話間書を手交せしむ) で渡口首相、安達内相 関題運動の件(十八日代 変説の件

政府側の折衷意見 を求むるに決し、大いで町田農相 を求むるに決し、大いで町田農相 を求むるに決し、大いで町田農相 を求むるに決し、大いで町田農相 を求むるに決し、大いで町田農相 を求むるに決し、大いで町田農相 を求むるに決し、大いで町田農相 を求むるに決し、大いで町田農相 を求むるに決し、大いで町田農相 東京十七日発電 東京府第二国 東京十七日発電 東京府第二国 東京大山・十七日午前十 東京子・1日子前十 東京府第二国 を受けた後年後一時市ヶ谷刑務所

内容を改善 名士主義をやめて 報酬制度を考慮中

を指名し安徽を配ること」なる概 いては小僧がよりも特に特別委員 いては小僧がよりも特に特別委員 いては小僧がよりも特に特別委員 があるので政府職よ

四月上間の各部交渉部において優別月上間の各部交渉部において優別上での名と稱してゐる力主張實徹に努めると稱してゐる力主張實徹に努めると稱してゐる

經濟調査委員會の

職更勝の無熱調査委員會は監察の は右倉護見低に先立ち今般語の内 でで、第一回在海野人中中小商工 あるだけに臨時委員には一般 要素を影響し、何等かの成衆を得 を管であるが、一方陽更膨に於て 下交渉中で、今天委員の面離れは を管であるが、一方陽更膨に於て こムに満洲経情界の風のである協様で な右倉護見低に先立ち今般語の内 原を改善する由で委員の選擇に管 をでするが、一方陽更膨に於て こムに満洲経情界の風のである な右倉護見に先立ち今般語の内 所査機関として今後一層其機能を こムに満洲経情界の風のである なっては後來の名士主義を改め監督 との監も相當考慮されつムあると 東京運信局預選出級所技師東京運信局預選出級所技師 海務局長更迭

生野氏は横濱へ榮轉

た、高次回は未定であるた。高次回は未定である

祭中のところ十八日1氏(大連消防署長)

任關東歐海務局技師(三等) 信司 在師補強 廣出 集所 技師 生 野、 能、一

仙石總裁

要層低の途につく 鶴見埋立地を

通告して來た、ヘルピンから英米

和秀夫、志波常一、 関一、平野観大郎、 東、立川雲平、小澤 東、立川雲平、小澤 東、立川雲平、小澤

十八日教】二十日大選入港のらら うらる丸船客『門司持書

級正七位 開東應應營部 金森 忠吉 開東應營部 金森 忠吉

現物後是中央建) 東京 中 出來不申 宣 和 二三一〇 六九二〇 一 出來高 四十軍 一 出來高 四十軍 一 出來高 四十軍 一 出來高 一 出來不申 一 九六五 一 九六五 一 九六五 一 九六五

正七位勵七等 西村元治

京委員加世国氏も縁點の筈である

運賃値下要求

・ は品出委員の が関で ない。 では品出委員の が関で 郭日小座校 では品出委員の が関で 郭日小座校

交渉署の組織

服職の内容を改める由で目でこれが、東天、哈爾賓爾交付制は多少が、東天、哈爾賓爾交付制は多少が、東天、哈爾賓爾交付制は多少

人と受太刀となったが、総局本 一八日の受験質に内容剛無霉を提 出する事になり 三、青調費 四、高等女學校費 金・中八日の受験質に内容剛無霉を提 し前記二種目の修正を加へたのみ 三、青調費 四、高等女學校費 金・中八別まで可決的意した。総本十 五、加工學校費 で八別まで可決的意した。総本十 正、加工學校費 で八別まで可決的意した。総本十 選及 で八別まで可決的意した。総本十 選及 で八別まで可決的意した。総本十 選及 で八別まで可決的意した。総本十 選及 のの。

る事となり目下其の交渉機関を無い、自然の常設安東南品販賣館は其の後間の常設安東南品販賣館は其の後

来の市

無料診察所

カフエー激増に惱む

市中の飲食店

も起る

大和之丞浪曲大會

大和之丞浪曲大會

特等 二 順 二等 二眼六十段 調者優待割引券

職無行場に於て事行された、遊れ (八人乗)は午前九時五十分京城 (八人乗)は午前九時五十分京城 より飛來して午後より遊覧を開始 より飛來して午後より遊覧を開始 より飛來して年後より遊覧を開始 したが此の日天氣喘崩午■中既に 五十餘名の申込あり非常なる際況

午後四時十五分 大連より定安一泊 大連より定安一泊 大連より定安一泊

ら活無づいて行くものと思はれる (八人乗)は午前九時五十分百째大強へて國境都市の安東も之か 電飛行に使用すべきスパー旅場勝春の候となつて各地の観察感が 養州飛行場に於て事行された、

販賣常設館近〜設立

關東州內農事

視察旅行記

の大きない。 の大きないではオランダの産で身長 の大きないではオランダの産で身長

1の生産も有利な事業の一つである。満業のこれが生産は触かにヘルビン郊外オーロン氏(世際)を中心として年々三十萬ポンド足らずで其の前途は質に邀還である、北満の一小國世界の農業膨慢といれるデンマータは世界の消費す

国出た其筋では本年一月同家を解れ した後であつたので直ちに歌怒へ した後であつたので直ちに歌怒へ

續々來安の視察團

置いた満洲銀行の小切手を挑取せては十七日午前十一時頃金庫中に

切手を窃取する事を寄取する事を寄取する事をおりませる。

牧場の經營を見學

佐藤 政雄

州遠征報告演説會は廿日午後七州國大アイスホッケーテームの

大選手報告會

人振りに復活す

野原地方事務所管内に於ける各小開原地方事務所管内に於ける各小

日取り決る

六十餘名出席し盛會

全滿野球大會

今年は安東で開催

◇州外大會は奉天の豫定◇

日懇親會

城

各學校の 式

に際すれた総列者は 原本の影響であったが、特に遺 を変したが、表鳥腫単正、対して高端を を変したが、あるを を変したが、あるを を変したが、あるを を変したが、あるを を変したが、あるを を変したが、あるを を変したが、ない。 を変したが、表鳥腫単正、対して を変したが、表鳥腫単正、対して を変したが、表島腫単正、対して を変したが、表島腫単正、対して を変したが、表島腫単正、対して を変したが、表し、 を変にはするのを を変にはするのを を変にはするのを を変にはするのを を変にはするのを を変にはするのと を変になる。 に後任は田中氏千葉氏は渉外課

西議聯盟會へ藤沼氏出連

郵便局長更迭

十九日午後六時代より小野校にかがプログラムは「赤垣旅覧」人名である

製鋼所問題 上京運動員

侵五時發列車にて北行した 金

太田長官 本溪湖

日率天に出張同上職被

▲田代領事 是安測察のため十八日土屋書記生同伴出破した、二十二日鵬長すと ★土肥長春地事所長、消費組合理 事總會に出席のため二十二日赴 連すと

本年度の新入園見は百三十名とおが終げ着は百十一名である因にるが終げ着は百十一名である因に

せる大端軍天地方事務所地方
一哀れな一家に同情地方係長倉職に出際し十七日 七日率天暑に寄附して出た

▲ 永輝大幹事 十六日内地より勝

天暑長 十七日歸率

りを實施したので反応を避し反響と出れて収締といる。出来のまり出入してもよいといふ

場より酸火せるを鍵見せる探索制制より酸火せるを鍵見せる探索制制が、一部では直ちに消防廠へ急報し間所へ馳せ付け同家のポンプにて間所へ馳せ付け同家のポンプにて関係としている。

さるものと認め同所に於ては満地産せる複様である

より佐藤業経過長、四村地方事務・一七日午後三時より能否城社(人) 大七日午後三時より能否城社(人) 大七日午後三時より能否城社(人) 大七日午後三時より能否城社(人)

滿鐵龍會課

が各機の卒業式事行日時は左の通なったので夫々卒業及び入郷の時期と

各校期日決定

ことゝなり十七日出鞭した

がけ取締つたら日本人朝鮮人など を然反戦であるのか▲又は東郷と 全然反戦であるのか▲又は東郷人 全然反戦であるのか▲又は東郷人

派出所では直ちに消防脈へ急報し
おり襲火せるを殺見せる探察性
場より襲火せるを殺見せる探察性
の番地互興難工場探標事方能工
は多ながある。

一件

一等二圓、二等

一等一圓六十錢、二等

市内經濟通り六配工第人第子商メ

は ◇ ―――― ◇ 客屋本人は勿論乗降 をの楽歌を取締るた た事では ◇ ――― ◇ 客引に對し九日支那 ら何時で ら日本人朝鮮人客号に對し九日支那 ら何時で ち日本人朝鮮人客号に出入の旅館 なもので を加へ貫施した ▲ 慮がその間どう 行遠ひに なもので である としてるる 即ち之を 貫施す のもので 天 職にお

のものではないか▲たかがそれ位

所よりコールタールが火中に漏

業務指導規程

大学に於て見苦い限りだとは其氏・行遠ひになったのか國際都市の率

太田長官來開

所長は隔月一回以上於保長は毎月一回以上離岳城松園剛派出所を總 動新改善を職る事となり來る四月 一日より實施の管である 一日より實施の管である

ヘチカで窒息

め瓦斯の震波によるものであるとしいが原因はペテカを密閉したト

教員が人妻さ

制学の要性氏では、一般品展覧会を開催し継バデーを設ってよる四大はこの程数見されたので字は分の所目に取り同校内に於て見窓成。並に男生徒の手工品を陳列即費を氏はこの程数見されたので字は分の所目に取り同校内に於て見窓成。並に男生徒の手工品を陳列即費を氏は一個ない。 また け家政女慰校及び女生徒の手製品 数重響楽と手に手を取って去る四 関原小慰校にては来る二十四、五 け家政女慰校及び女生徒の手製品 数重響楽と手に手を取って去る四 関原小慰校にては来る二十四、五 け家政女慰校及び女生徒の手製品 数重響楽と手に手を取って去る四

兒童成績品展覽

原

上同日午後五時三十一分諸列車にて水開して東京には、一日午後五時三十一分諸列車に

行公主間及び四平衛を訪問視察の七日午前二時四十八分常際通過北

來月から開院

(郎氏(特別全體公庫

小學校へ寄贈

瓦

房

店

吉田奈良丸改大和之而

共同浴場の

補助請願

程 廿五日(景 康) 廿二日(姜 十二日(景 康) 廿二日(黄 康) 廿二日(蜀 四平 廿二日(本至 廿八日(安 東)

廿二日(四平街)

本の一日長春附属地南流場に於て

强盗犯人か

ので一應本局に見致さ で一應本局に影致さ

住宅組合の敷地も近く決定

来る十八日大連を脱る。 一宮師の解教室に引奉され十四日午前六時十分番屋校の第三十五名は武田午前六時十分番屋校の豫定である。 一年前六時十分番屋校の豫定である。 一年前六時十分番屋校の豫定である。 一年前六時十分番屋校の豫定である。 一年前六時十分番屋校の豫定である。

大垣書記長出發 大河書記長出發 大河書記長出發 大河書記長出致 大河書記長出致 大河書記長 大河 大河書記長 出 の しま か に か さ で 市民の外出 も めっ か は 意が 形 突 で ある 上海へ旅行

車にて赴通したが研究事項左が加別幅一郎氏は十七日午後十年被列

皇室の御稜威と

國民の協力。

日露戦争を回顧して

開東軍參謀長 三 宅光治

品者の限に映じた何か特別な顕し、一般別した見本及値段に関し出

で他には何等利用せざる事を周知 でもしめてるる、特に具態的な動量 である、然し滿足な回答を寄 の質である、然し滿足な回答を寄 の質である、然し滿足な回答を寄 を が、然し滿足な回答を寄 の科学協調を開売に表するにあって経典にしてあり、交管間の観音 果として後日受取る見込み。」

新刊批

ルストイ全集 例へば土の付いた無ご のかに土の付いた無ご

選場で受取る許文教となる、之れを基礎として前記の研究所が調査した所に上れば昨年のぞの市は最低に見極に見極なを受取った、之れを基礎とした所に出来であるといぶ、これは野郎状の全部が、これは野郎状の全部が、これは野郎状の全部が、これは野郎状の全部が、これは野郎状の全部が、これは野郎状の全部が、これは野郎状の全部が、これは野郎状の

ではない、現場では買ひ手は対した上で更に註文を寄越する。故に昨年は現場註文職にと を五億マルクの品物が関の買ひ手の説 を五億マルクの品物が関の買ひ手の説 を五億マルクの品物が関れると を五億マルクの品物が関れると を五億マルクの品物が関れて である、毎年の例によると である、毎年の例によると である、毎年の例によると である。毎年の例によると である。毎年の例によると である。毎年の例によると である。毎年の例によると である。毎年の例によると

物質は二階だつた。

變見創製

格安中古品在庫

グライスラー・デソー ブリムス・其他各種

何でも御利用下さい

郷の方からやつて来た。それを見 「君、君、惟は娥事局の姫田娥事 だ。今此の家の中で何事か趣つた に悪ひない。手を就てくれ絵へ。 た。今此の家の中で何事か趣つた

下は、交しても野田被事の無の先では、交しても野田被事の無の先でのカフスのの持式であららか。 一般人は半然だららか。それともこのカフスのの持式であららか。 野田被事は交してもそのカフス 野田被事は交してもそのカフス 大。そしてキリくと概を鳴らし

そして拠人はまだこの建物の中に
ある。中松かも知れない。 そして犯人はまだこの建物の中に つた酒がどく人と流れ出してるさんが殺されたのかも知れない、 が一本轉がつて、中から中分程度と 似合はしからぬ高値な帯器態の収 その時折よく巡回の概官が折部

日本總設賣元 類似 義 街 注意

平京市本縣區菊坂町五十二番地



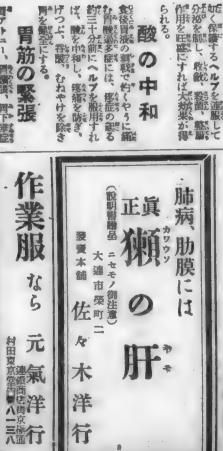








於福昌公司自動車部販賣所



行



商工業者巡禮所 してるる、即ち置全なる「風音は 特加するといふ意見である、大多 動のドイツ工業をは接着の設を支 地加するといふ意見である、大多 動のドイツ工業をは接着の設を支 がしてるる、而して後等の整築へ がしてなる。でして後等の整築へ がしてなる。でして後等の整条へ がしてなる。でして後等の整条へ

が、実際とれてあるが、実際とれているが、実際とれているが、実際とれているが、実際とれているが、実際とれているが、実際とれているが、実際とれているが、実際とれているが、実際とれているが、実際とれているが、実際とれているが、実際とれているが、実際とれているが、大変を解析を関係にいるという。ドイツ政府が特別な関係にいるという。ドイツ政府が特別な関係にいるという。ドイツ政府が特別に顕在せれば、大の方には、Konjunkturforschung)は、Konjunkturforschunkturforschung)は、Konjunkturforschung)は、Konjunkturforschung)は、Konjunkturforschung)は、Konjunkturforschung)は、Konjunkturforschung)は、Konjunkturforschung)は、Konjunkturforschung)は、Konjunkturforschung)は、Konjunkturforschung)は、Konjunkturforschung)は、Konjunkturforschung)は、Konjunkturforschung)は、Konjunkturforschung)は、Konjun

(E)

際見本市

チヒ

イツ商品の世界的宣傳

その組織ご規模

四腹場の苦力集合に對する我等 K F 生

る、ドイツの昨年の製品輸出医療 が打九分の一はライアチェの春の が打九分の一はライアチェの春の が開接の効果は莫大であらり。

外に立つてある野田殿事は気が 気でない、何事かいこの量の中で 気でない、何事かいこの量の中で をしてい、何事かいこの量の中で 上に間違ひが起りついあるのだ。 上に間違ひが起りついあるのだ。 とれこそ事件は再び五里勢中に入

打ち倒れてゐる。強しい格職があったと見えて、彼女の奮物はずたとろに振り戦し、難を喰ひしばつとろに振り戦し、難を喰ひしばつ

して動業なり人生行路の党権を生る。 ならしむるか、否々、前に似めるとなった。 ならしむるか、否々、前に似めるとなった。 ならしむるか、否々、前に似めるとなった。 ならしむるか、否々、前に似めるとなった。 ならしむるか、否々、前に似めるとなった。 ならしむるか、否々、前に似めるとなった。 ならしむるか、否々、前に似めるとなった。 ならしむるか、否々、前に似めるとなった。 ならしむるか、否々、前に似めるとなった。 ならしなるか、否々、前に似めるとなった。 ならしなるか、否々、前に似めるとなった。 ならしなるか、否々、前に似めるとなった。 ならしなるか、否々、前に似めるとなった。 ならしなるか、否々、前に似めるとなった。 ならしなるか、否々、前に似めるとなった。 ならしなるか、否々、前に似めるとなった。 ならしなるか、否々、前に似めるとなった。

の中分こ

伊藤幾久造畵

動脈の關

性慾と動脈硬化

川亂步

(42)

病惱

「おい、関けないか。関けなけれ

別や服器艦といふ一時的に強器。性の力が衰へたりとて道ちに服器

根本的永續的而して

て生理的なるが

生理的性の亢進

争闘が其端にあったか頷けるのだ

いた。こと

ル中海者が

年以來陸海戦の兵力を増加して共 をおんで鞍両たる後援を門て居ま をおんで鞍両たる後援を門て居ま をおんで鞍両たる後援を門て居ま では、 に野山の田和に在る各政策は申し合せた国に に野山の田和に在る各政策は申し合せた国に に野山の田和に在る各政策は申し合せた国に に野山の田和に在る各政策は申し合せた国に に野山の田和に在る各政策は申し合せた国に に野山の田和に在る各政策は中し合せた国に に野山の田和に在る各政策は中し合せた国に に野山の田和に在る各政策は中し合せた国に に対して五十二月三日東京に大命を開き奥越 が同れる。 であります。

「おい、婆さん、開けないか、(能



からず、との適合概を設費來と申述のさるに因るものならん、日本人の重要したる病體質が感じる事物にて治療せざるべい。

代謝機能の旺盛

全個到る路の薬店に有

大快方に胸はしむ、又本症より 一般的産物の受力と排出を促し、 一般的産物の受力と排出を促し、 一般的産物の受力と排出を促し、 一般的産物の受力と排出を促し、 一般的産物の受力と排出を促し、 一般的産物の受力と排出を促し、 海貴來適應症 常然機酸すべき様々なる不快症状 海貴來定價

野便カクセ又は襲霧注文は送料十間、六百四十八紀入六國、千二百間十八紀入六國、千二百日九十二屆、二千四百紀入二十國 てこの良養無貴米を模むる所以。 れば資病による多き東中に臨み政

機能の活動につれて風管硬度を

米穀商 ② 志摩洋行

電話、門歌沙番







優品良質

多少に拘らず御用命顧上ます







商症並び狭心症、脳を血管を含ませた。

脳溢血と中風狭心症

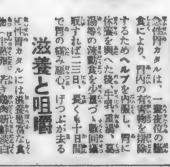




と生殖器機能の退化送給と生殖器機能の退化送給



















脱貨の健康増進のほめパレーポー

ーポールを中心として相響に臓は 本年の満洲一般態育泉は此のパレ

C補線では監査ボールと開す)

ふしとであらうの

として疑は如ものである。私は比略に立上氏の記事に蛇足を加へる確に立上氏の記事に蛇足を加へる確に立上氏の記事に蛇足を加へる確認を立たが、昨年の様の戦高戦会

本 は未だ知られてないので一般に 当の効果を撃げてある(前機では 他の改正規則を取入れて特殊な補 比の改正規則を取入れて特殊な補 して相

襲脚すること」なり、昨冬以来

(五)

本体みの時間や退乱後の時間を の暖報もうで、各個所に於て夫 の機能が態められてゐたが、昨

改正規則

に就いて上

修三

にとに際に煮を用ひてるるが、 私共は、スポークの民業化と云

ルの

にも大松そのアクトラインはで、 たにも大松そのアクトラインはで、

思へばお茶などを控へ目にした方と低くなります。脚を白くしやうと

室相や南瓜 の

んだものとしては欧頸

☆運動不足で 過食とな

防肥浦でブクリ

幸収

がなくなります。 施放を全然張らないと皮膚の光漆 がなくなります。 並色をよくする

制

と云ふ大勢の百姓を使つてゐま

「そうか、そんなに大勢の百姓を使つてゐるのか。それでは御を使つてゐるのか。それでは御ま物の高樂品に古代はかりの馬賊が逃げこん

豆畠と高粱畠

(五)

水

は天海の云ふ事を聞き絡ると、 ラくへとしゃべりましたのは 話

とも数へつくせない程たくさん「へイ、私の畠には高樂ばかり 「お前の島には何がうゑてある

大へん懸りました(つまく) 大へん懸りました。それを聞いて職長は

「職長さん、私の高乗品はあん

した。天海は、すつかりあてが かまへてくれまいか」と云ひま

密接な關係のある 榮養で肉體美

○五子の黄味、人参)などを積るの悪いのは榮潔不良の關係で、從 の悪いのは榮潔不良の關係で、從 は して限の動が失せて來ます。毛並

ロの臭くなる

心得ればならわここ 美しくなりたい人の **醫師士 藤卷良知氏談**

って脱毛する魔があります。そこ

板看那支 相々種

光に當つて限がまぶしくなつたり。です、特に便通をよくつける事もす。ヴィタミンAが総乏すると日、境勢のとれた陵巒輿となれるわけ係ですき通るやうな白さになりま、つ趣脈をよくすれば驚べした腿の で考へなければならぬのは、 適當

八目を避けた 中の手入を意れば臭くなるのは雷して現はれるものです、然し及口

裏通りの質屋さ がくと「當」の一学を能太に書いた敷板をよく見かける、これいた敷板をよく見かける、これは貴乏人社会になくてはならぬは貴乏人社会になくてはならぬ

すが水紙といって類の中が崩れて口の中の異狀ではごく稀なもので 機能症だとか或は最物の刺激で炎 機能症だとか或は最物の刺激で炎 等の分骸作用を避さぬ機にクレオいそうです、これに難しては腐敗 ード、レゾルチン等を服用

しく戸を閉じてゐる、君板の「當」は雪はずと知れた抵雷の雷である。

に疑へられ、サーヴ館の失戦はサーヴ館の失戦はサージ館の場合にサーヴ館のみ の くなつたことである。従来接縁他で 一の効果はゲームのテンポが速や かんの改正によつて得た態 中から買ひに織ります」と関かて、その上倫院も安いので補刑 フーヲヂサン 大チャ モウジ 2 ウ ガ IJ

(57)

2 1

N 9.

き、チ

ウ

ンガヘコミマシタ「ドウシテ ブル ヤ チンパラ」 ヲヂサン ハ ウデグミヲシテ ジツト カ スヨー モヒツキマシタ「ヲヂサン マルクシテ ドンナコー 大チャン イイコトガ



がよろしく、肥りたい人は運動を一変けて脱粉を多くとればよろしい。 といふ既から大切な事ですが、一選けて脱粉を多くとればよろしい 6 留と諸海人

で、どうかして一つの単校で数でを完成するやうにしたい…… とは田中文相の意見の

れば臭みも止る 病原の治療をす

設高質いよく完成、實用化時態信省で計監中の東京大阪問電

パッカスの神は歌かに美つてる中毒者が益々激増の傾向がある 製酒調の米園に近年アルコール

映を映ぐこと歌だしい。 を受けまるといふ騒が高い、特別を映を映ぐこと歌だしい。 を受けまるといふ騒が高い、特別者が を映ってきるやりでは式の影響が をいるでは式の影響が

吉野町 電話四六二七番

数法を

電話ナナナラザン



山震遊 日本タイプライタ自山 東部 原需電八四七一 東部 第 大山西(日本福近) 吉 野 第 大山西(日本福近) 吉 野 第

一五九八番へ



パタークリ

成式會社工二七番

不用 品特別高價買受不用 品特別高價買受

ラデャで商

電声をかびや

店員 入用市内確實を 沙河口大正通 まほ生命

一百一番

・モミ大道が市

以黑以尾して國家亂る 古今日 精動音

私は肺病を

日本経政黨で學者

兄は歸らぬ旅

縣立病院を退院して 有田藥で全快

慢性氣管支加答兒から

たものですから大して気に「す解が弱み、身體が非常に致弱す」によい悪のあることのたり歌くなつたりしてゐ」はどうしたことか少しもよくなら」で了ひました。振靜思信の氣管支援で時々は治」もかけず解いて居りました處今度」で、さうからする以思 田 金巻 相馬トシエ

父が、関かせて吳れたので歌用する事に「愛の有田町被索と計脈際とを買求

代の居城 元久保田城」 秋田城 と解す

譯な~全快する



百瓦服めば四百瓦の血が出來る 百瓦

肺病

に
は

杨認全快 着續出

肺病
おく
請合
薬

かって

本事大阪内本町

二本局前

大連但馬町

左記事實所にてお買取あれ願西發質元 東京日本橋通三

天下の大問題となった良薬

今年は非常に早い

の走り

で優れた二百年、一千貫を積んで入港したのを始めとる、繋の食物を聴はす蝦は四、五日前、發動漁船が山

實滿野球紅白試

中央公園滿洲俱樂部球場四月三日午後二時半開始

他段は初の頃は小費にして百名一

非常に平い、俳し何と云つても

東廳に提出した。こ

高松宮兩殿下

御渡歐御奉告

大廟や山陵御參拜

來る二十一日に御出路

強制的營業組合を組織 大タクのみこれに参加を拒絕

業者が

の総果久しく大連タクシー駅に施 いテ大タク派の抗報はいよく 際も混つて間壁は登々動料を架さ に表面化し、この間双方原情間 に表面化し、この間双方原情間 に表面化し、この間双方原情間 にあるが、大タク酸では今

永の暗流遂に表面化

大連タクシーの 態度は遺憾

佐来大タグはタクシー界の健全なる致達を阻止するが如き零に出でつ、ある、即ち今日まで無誤の戴等を避け、斯界の發達に協定を破つて斯界を混乱せしめて定を破つて斯界を混乱せしめてるる、今回も我々同業者は 組合設立派の伊藤下島爾氏は変々 組合設立派では語

組合設立の

にて其他日下取勘中

日本人品中電一氏外に支腕人一名人一名なるよ重傷者は断電の如く

職の結果中職者日本人七名、支那採炭不能の見込みである、其後収

一方調印を担絶した大多ク管薬部一 大タクの葛和氏語る

際格斂香、口答試職等を施行され、十四名でこの建派より壓陥試験、十四名でこの建派より壓陥試験、 てるたがその結果左記

「東京十七日預電」高松宮殿下の御藤殿は約一ヶ月の後に近衛衛邦御渡殿御奉告の上更に畝傍山殿、伏見桃山御殿等へ同御衛邦御渡殿御奉告の上更に畝傍山殿、伏見桃山御殿等へ同世と御衛邦御渡殿御衛に御多代の日を設らせられつ、あるが、來る廿一日午後十時十分品川競列車で起殿下御同代伊勢大願に近じく御奉告御倉衛の地震という。

豫定である、なほ暨所御縁邦は御獲職直前になるとじく御奉告御縁拜あらせられ二十八日朝御闢京遊ば

計費をたて目下南本献

事に輸入されるばよいと思つての變化で三十頭のうち半分位無非常な高價なものになるが氣候

陸軍の弔慰金

人當り五百圓と決定

鎭海犠牲者に對する

た、なは陸軍騎係の慰謝金、

1あるが如き現在の不均衡を改善附添編に一回四十五銭を支続ひつ料が一日一両廿銭に過ぎないのに

趣旨が不純

滿鐵見習學校

各事となったので、これが繁殖を 特って歌り受けたうへ・と 的の下に三十頭の犬を輸入する。今回はからずる端線で同

合 ラフラフラウは

十七日年後八時二十分大連率頭銀十七日年後八時二十分大連率頭銀 のでこのうへ酸相の加端はされぬれる最大限度の成態を見るのではない。
たまり度に加能を見るのではない。
たされてるたが、既に機低者何。
れも最大限度の成態を受けて心る。
なが、既に機低者何。 ものと見られてゐる 大來丸の火事

各國高級品を集め

店

類切丁字で明るい

大連署が本腰となり 警察犬採用の研究 満鐡がドイツから購入するシー 歌するのと見られてゐる(寫眞は けて實現 パード種の

部は大連神社に於て、沙河口支部 は東地の神社に於て、冷線各支部 ること」なつた、端線を支部 を記と」なった、端線を支部 があるを以て出來大策を表

製馬英樂(Table いひ前記倉庫砂螺 製馬英樂(Table いひ前記倉庫砂螺 結果比奴は市内永安衛居住の日鮮 は他人戦戦中十七世年後一時ごろ 近の補機は空に石炭の姿態強々と 近の補機は空に石炭の姿態強々と

来連の管 を表し子機と十七日郷里佐賀縣に 女よし子機と十七日郷里佐賀縣に を表し子機と十七日郷里佐賀縣に 石垣氏の結婚 湯線電影

日本経滅しの意味で左配各方面へしず経滅しの意味で左配各方面へ 十個減洲託見所は世軍育見ホームが投資を受ける。 000000000000000000000 フラワーリリーアート 語習日フラワーリリーアート 語習日 ドキワ橋 る



00000000000000000000 (手切品商) 商村西



年 200 高州者は左の如く、聖部三 中迄の高州者は左の如く、聖部三 百十三 閩六十銭に達した 二十 圓小属子曹祭署員一同、瓜 谷長造▲十 五圓 浦鏡文書駅人事

総惠病院が

り自然發火し十八日午前八時まで 九時間燃え續け春ガスは凝々とし 大時間燃え續け春ガスは凝々とし である、前島東郷深炭所長以下二 である、前島東郷深炭所長以下二 である。前島東郷深炭所長以下二 である。前島東郷深炭所長以下二 十一時東鄉坑南坑一區第四斜坑上 が、出火の原因は煙草の吸酸と見場の活動で大火を見ずしてくひ止場の活動で大火を見ずしてくひ止

探茨不能か

態に陷られ御重應である ソ阜后降下は雷地に於て昏眩状 瑞典皇后陛下 御重態に陷らる 間時に抽籤が行はれる模様である数の事でもあるから中央局の分と

旗揭揚式 四月三

・ られず上着をぬいで之等に変り二 時頭和編纂人種に終了した同館で は今後とも大いに練習して他流眈 Rへの進出として大いに注目すべ でひつ込み以来の婦人がスポータ はひつ込み以来の婦人がスポータ

30C12 品 F

越後町の火事 河 無名氏、向傷 無名氏、向傷 機 放一同、龍 近く抽籤

二百数十受理

大連に於ける今回の客附電話祭頌 成擬は中央局六百七十四沙河口分 成版は中央局六百七十四沙河口分 一次の信局では日下之が受理力 では日下之が受理力

に於て前年の例により権職を以て 二百數十個を受理せられる響である、推戦の如きも年度末げ近の関係もあり本月廿二、三日頃には是 係もあり本月廿二、三日頃には是 が、今回は沙河口分局の分は少 もあるから中央局の分と 體育ボー

滿洲青年聯盟 コート開き

學用文具の御用意は新生の新 學期 迫る!! 小學生 文具デバート 中等學生 大連唯一 連鎖商店 街銀座通り 內田洋行浪速町分店 内田 專門學生 內田洋行 景話四八五六二二一五九卷 行支 大學生 地域六九二九十

綱紀 肅正問題 概ない 日本各地 **汽共**等 間心こも を産 5 ぜ た 婦の養態に 座鮎田時 舍雨

界各 東京風菓子謹製 酒 食 票か養蛤 料 00

一向ってあるに違ひないのに気 しい。 と、 数三は心の中で思った。 と、 数三は心の中で思った。

辨天堂並風呂崎

ふことになったのだ

にんしん 按腹 乳もみ其他腰痛手足の痛む側方は 領來堂下さい かり灸マッサージあんぶく

家宅搜索とか

服によそはらのか、いつものやう 風によそはらのか、いつものやう

でさも思識らしい思識なら、落 のるのですよ。相手が大百をつ

敵の間者や

後方大年で無理に

力にしろ、やつばし人情は持つしかしですナ、どんな赤つ面の

武三はまだ何が何やら解らなか

さものでもあるやうに太田和事の 25 元 一人、刑事は言つた。

生殖器

性的神

生殖器發育不全

小姓にきまつてゐる。

つてるますが、

神經衰弱に

【許特賣專】

池田小兒科灣路院 池田小兒科灣路院

專 州 児 科

井醫院

羅紗小倉厚司 軍手現金卸賣

大連紀伊町二七

電話六〇五〇番

頭を使ふ

心心る 朝の

一般

強勝

ツカピン

三星特製

國際運輸機は大連支店電話ニー五二番電話ニー五二番

二星食料品店

全島谷汽船戲出帆

疾

害和

方複

(V)

戀

地

(74)

に開かれ

する

献進呈

を得らる。爲めに

レタリとキキメを見せる

Ξ

上於

莵

吉

田

吾

郎

盐

ルデンパットの監を 瞬頭の捕縛 (B)

さまから魅人へのお使ひに立つ役 さまから魅人へのお使ひに立つ役 さまから魅人へのお使ひに立つ役 かりしてゐるわけのものでもあり 世級管部のあちゃんでも何でもない。 行くといよ事實を知っただけでもこれを残っだ何かネタが上がる! 一只事ではない位なことはすぐに なのです。今のところは水……私になって役目を忘れて置くつもり を獲ぶ大件暴主といふ人間にして を獲ぶ大件暴主といふ人間にして は何も役目の方で殊職を立てたくなのです。今のところは水……私 氣がつきますよっだが、

生殖器障害

程中區車電町渡信市運大

代选量

び諸博士の文献を無代送皇敦上税を護職及び昭務の話しく全一の務の話しく全一の 代送呈教します。

能。効 助膜炎、氣管枝カタル、 かぜのセキ、百円ゼキ、

戦略力タル等の暖、後に著効あり をない、後に著効あり

大阪北濱邊丁目

參天堂

株

式 會

祉

大阪商船離試大連

二十銭(二日分) 三一四(卅日分) 代金引換は小包料を要し升から御損です。低替貯金を御利用ならば大阪三六六番へ直接の御注文は郵便切手で御送金下さい

楽」が家庭楽として盛んに賞用されてゐるのも、全く キキメが優れてゐるからです 0「サンロイド」が響師間に評判のよい如く「参天セキ

見て頂きたい(無代進星)

○「参天七十栗」のキキメを知るには、之と主楽を等し 報告書(文献)に依つて知る事が出來ます、故に ヨクキクか否かは實際に響師が患者に奥へて試験した する我社創見の臀師用の新薬「サンロイド」の文献を

●家庭治療に大事な事は、良い薬を選ぶ事ですが薬の

門阿波共同汽船 代理店 松浦

●發州府 海澤丸 三月太日後六時大連加賀町三〇 宣言語汽船大連出帆 八船珠會社

||日本||野船出

方複

對家の